

**第 15 回 市政アンケート
調査結果報告書**

平成 31 年 2 月

一宮市

はじめに

一宮市では、市民の皆さんに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、平成18年度から市政アンケートを実施しており、今回、15回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さんの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さんに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さんには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目次

I・調査概要	1
II・調査結果		
(1)【一宮市の緑化】について		
問1 一宮市は「水と緑が豊かなまち」と思いますか	4
問2 「一宮市の水と緑」といえば何をイメージしますか	5
問3 一宮市全体の水と緑について、あなたはどう思いますか	6
問4 あなたがお住まいの地区の緑の量について、どう思いますか	7
問5 あなたがお住まいの地区の緑の量は、住み始めたころと比べてどうですか	8
問6 あなたのお住まいの地区の緑で、気に入っている緑は何ですか	9
問7 あなたのお住まいの地区で不足していると思う緑は何ですか	10
問8 あなたの身近な場所にどのような水と緑の空間があれば良いと思いますか	11
問9 あなたは市内の公園を利用しますか	12
〔問10は、問9で「よく利用する」「ときどき利用する」と答えた方のみ〕		
問10 あなたが市内の公園を利用する主な目的は何ですか	13
〔問11は、問9で「ほとんど利用しない」と答えた方のみ〕		
問11 あなたが市内の公園を利用しない理由は何ですか	14
問12 あなたは市内にどのような公園があれば良いと思いますか	15
問13 身近な公園や緑道の維持管理について、あなたはどう思いますか	16
問14 身近な公園や緑道の維持管理について、今後どのようにすべきだと思いますか	17
問15 一宮市の市街地内の農地について、あなたはどう思いますか	18
問16 あなたの身近にある農地について、どのように感じていますか	19
問17 一宮市の緑化について、今後どのような整備を進めていくべきだと思いますか	20
問18 一宮市の緑化について、今後どのような取り組みを進めていくべきだと思いますか	21
問19 あなたは緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか	22
〔問20は、問19で「ある」「今後関わってみたい」と答えた方のみ〕		
問20 緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または、今後関わってみたいことをお答えください	23

(2) 【地球温暖化対策】について

問 1	あなたは「地球温暖化が進んでいる」という実感はお持ちですか	……	2 4
	〔問 2 は、問 1 で「非常に感じる」「感じることもある」と答えた方のみ〕		
問 2	どのようなことで、地球温暖化を感じますか	……	2 5
問 3	地球温暖化が進むと心配なことはありますか	……	2 6
問 4	地球温暖化への対策を進める役割は、誰が担うべきだと思いますか	……	2 7
問 5	あなたは市が今後優先的に取り組むべき施策は何だと思いますか	……	2 8
問 6	あなたは普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることはありますか	……	2 9
	〔問 7 は、問 6 で「ある」と答えた方のみ〕		
問 7	あなたが普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることは何ですか	……	3 0
問 8	あなたの日常（通勤・通学・買い物など）の主な交通手段は何ですか	……	3 1
問 9	あなたの家庭では太陽光発電などの新エネルギー設備、または LED 電球などの省エネルギー設備などがありますか	……	3 2
	〔問 10 は、問 9 で「ある」と答えた方のみ〕		
問 10	あなたの家庭にある設備などは何ですか	……	3 3
問 11	あなたの家庭で導入予定の設備などがありますか	……	3 4
問 12	あなたが省エネをしようとする際に、障害となっていることは何ですか	……	3 5
問 13	あなたが地球温暖化防止のために、市から情報収集する手段は何ですか	……	3 6
問 14	あなたは「適応策」という考え方があることを知っていますか	……	3 7
問 15	あなた「適応策」について、一宮市にどのような取り組みを求めますか	……	3 8

Ⅲ・回答者属性	……	3 9
---------	----	-----

◎使用調査票 「平成 3 0 年度 市政アンケートご協力のおかげ」

I・調査概要

1・調査内容

【一宮市の緑化】について（所管：まちづくり部 公園緑地課）

市では、現在の「緑の基本計画」を策定して9年が経過し、自然環境や社会情勢の変化などを踏まえ、新たな「緑の基本計画」づくりが必要と考えています。このアンケートは一宮市の水や緑、公園に関する思いをお聴きし、計画策定に反映するための基礎資料とするものです。

【地球温暖化対策】について（所管：環境部 環境保全課）

現在、産業活動による温室効果ガスの増加が原因で、地球の気温が上昇する地球温暖化が問題となっています。市では温室効果ガスを削減するため「一宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の改定を予定しています。このアンケートは、市民の皆さんの地球温暖化についての意識や、日頃実施している取り組み、市の地球温暖化対策に関するご意見、ご要望を把握することにより、改定に伴う基礎資料とするものです。

2・調査期間

平成30年11月8日（木）～22日（木）

3・調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,000人

抽 出 法：平成30年10月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの無作為抽出

調査方法：郵送法・電子申請

回 収 数：1,107人（うち電子申請59人）〔回収率：36.9%〕

質 問 数：39問（回答者属性の4問を含む）

4・調査結果（概要）

【一宮市の緑化】について

緑に関わる施策の基本となる計画である「一宮市緑の基本計画」の策定に向けて、市民の皆さんの意向を把握するために聴きました。

○緑化に対する取り組みについて

公園や緑地、街路樹などの適正な管理への要望が高いことが分かりました。また緑化に「現在関わっている」「今後関わってみたい」ことは、「自宅の庭やベランダなどの緑化」が突出して高い結果となりました。

レクリエーション・景観・防災など、さまざまな機能を持ち、私たちの暮らしにおいて欠かすことのできない緑地の適正な保全や緑化を、計画的に推進します。また緑化に関わっていない方が多いという結果もあり、引き続き啓発活動を行い、より身近に緑とふれあえる環境づくりを検討します。

○公園の利用目的について

30～40歳代の方がよく利用していることが分かりました。利用目的については「休憩・散歩」が全世代で多く、また世代ごとに利用目的が異なることが分かりました。

公園を利用していない方も多く、年代別の利用状況や要望を踏まえて、幅広い世代のニーズに対応できる公園整備や管理について検討します。

【地球温暖化対策】について

「一宮市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の改定に当たり、皆さんの地球温暖化についての意識や、日頃実施している取り組みなどを参考にし、実情に即した計画にするために聴きました。

○地球温暖化についての意識

地球温暖化が進んでいると感じている方は92.9%で、地球温暖化が進むと心配されることについては「想定外の自然災害」が突出して高い結果となりました。

猛暑日や自然災害の増加で地球温暖化を実感し、想定外の自然災害を心配されている方が多い状況を踏まえて、自然災害への対策の強化を検討します。

○地球温暖化防止への取り組みや設備の導入状況

普段の暮らしの中で取り組みを行っている方は76.8%で、設備の導入については、「LED電球などの省エネ型照明を導入」が突出して高い結果となりました。

地球温暖化防止への取り組みを促進するため、有効な啓発活動について検討します。また設備の導入状況や要望を踏まえて、設備の導入推進の対策を検討します。

○「適応策」についての認知度

50%以上の方が「適応策」を認知しておらず、特に40歳代までの認知度が低いことが分かりました。そのため40歳代までの年代に対し、有効な周知を検討します。

また市に求める取り組みとして、特に「自然災害分野」や「健康分野」についての要望が高いため、当該分野についての観点から有効な周知や取り組みを検討します。

5・その他

集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。

報告書中の「n」は、その質問に対する回答総数です。

年齢不明の調査票があるため、年齢別の数値の合計が、全体の数値とは一致しない場合があります。

■標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

k：信頼率による定数(※)

p：回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,000人を選んで実施して、n:有効回答数が1,600人、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約1.88%となります。約±1.88%の誤差を生じることとなりますので、その回答は(95%の確率で)80.12%~83.88%(82±1.88%)の範囲内となります。

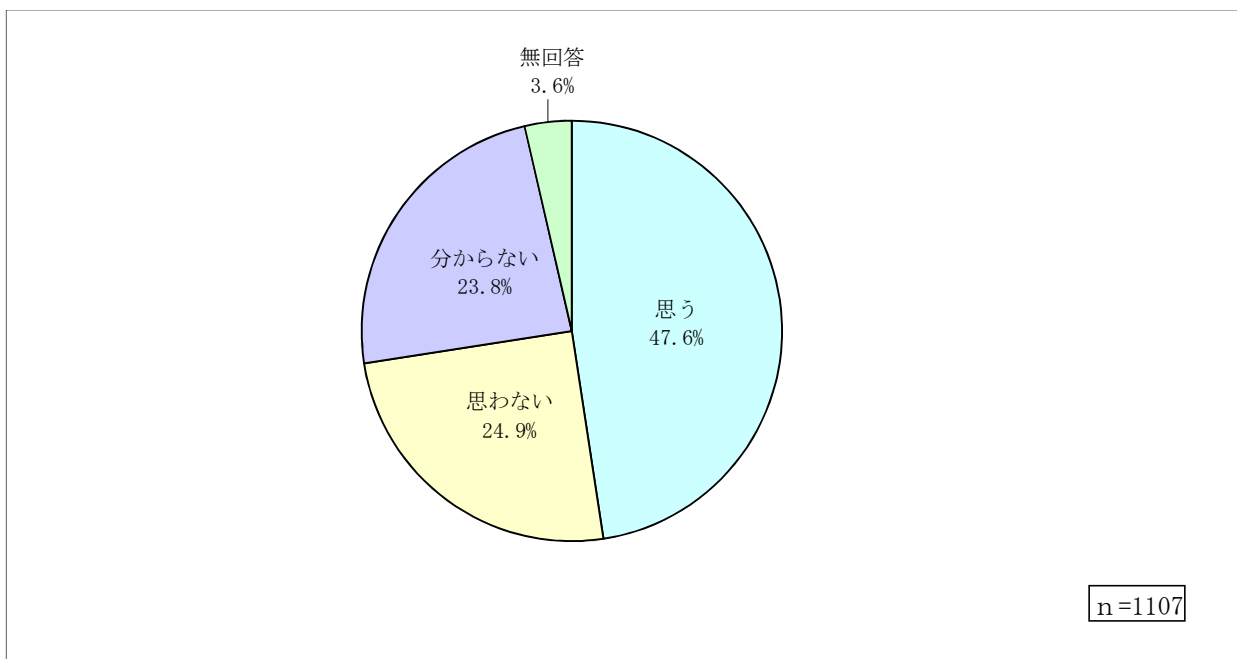
(注) 同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。

Ⅱ・調査結果

(1) 【一宮市の緑化】について

○「一宮市全体の水と緑」についてお尋ねします。

問1 一宮市は「水と緑が豊かなまち」と思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

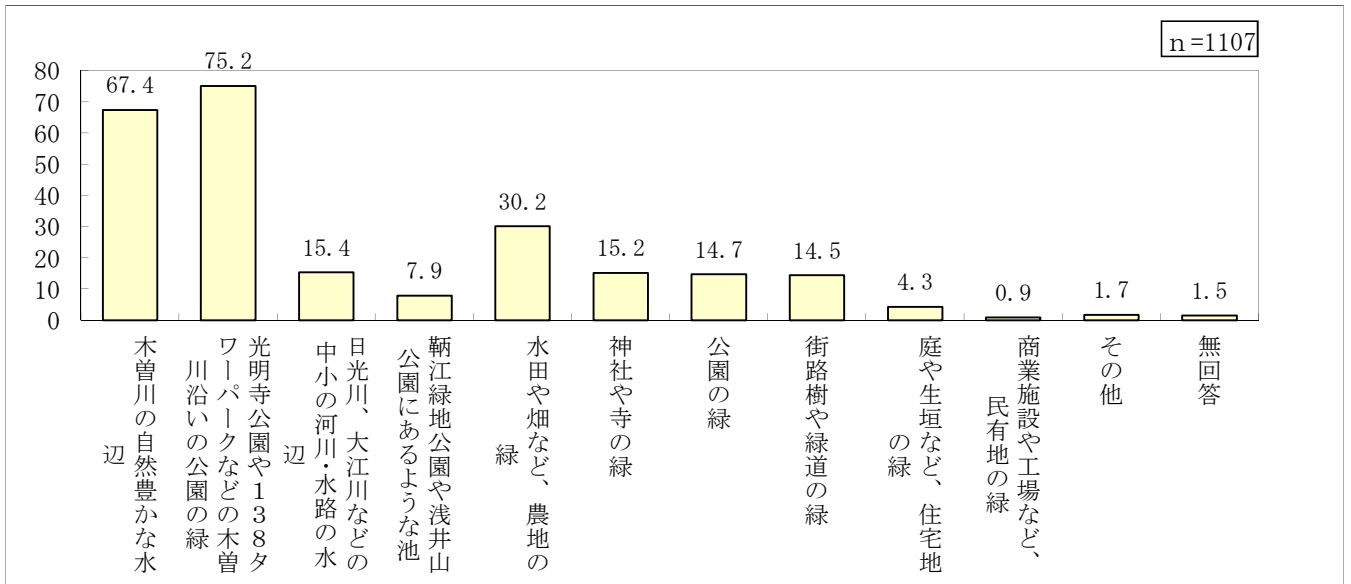


		合計	思う	思わない	分からない	無回答
全体		1107 100.0	527 47.6	276 24.9	264 23.8	40 3.6
年齢別	18～19歳	21 100.0	10 47.6	5 23.8	6 28.6	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	56 38.1	40 27.2	49 33.3	2 1.4
	30～39歳	157 100.0	74 47.1	39 24.8	44 28.0	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	120 46.9	67 26.2	64 25.0	5 2.0
	50～59歳	140 100.0	60 42.9	36 25.7	39 27.9	5 3.6
	60～69歳	142 100.0	72 50.7	32 22.5	25 17.6	13 9.2
	70～79歳	153 100.0	86 56.2	36 23.5	23 15.0	8 5.2
	80歳以上	89 100.0	49 55.1	21 23.6	14 15.7	5 5.6

【コメント】

約半数の47.6%の方が「水と緑が豊かなまちと思う」と回答されている一方、「思わない」が24.9%、「分からない」が23.8%と多く、本市の『水と緑の取り組み』に対する理解を高めていく必要があると思われます。

問2 「一宮市の水と緑」といえば何をイメージしますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

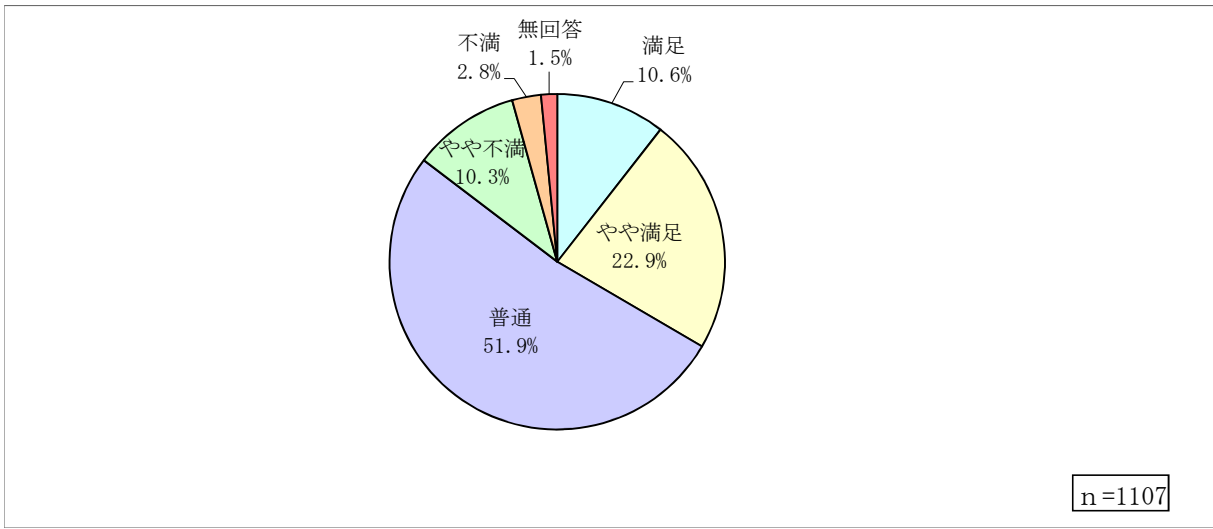


		合計	木曾川の自然豊かな水辺	光明寺公園や138タワーパークなどの木曾川沿いの公園の緑	日光川、大江川などの中小の河川・水路の水辺	靱江緑地公園や浅井山公園にあるような池	水田や畑など、農地の緑	神社や寺の緑	公園の緑	街路樹や緑道の緑
全体		1107 100.0	746 67.4	832 75.2	170 15.4	87 7.9	334 30.2	168 15.2	163 14.7	160 14.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	13 61.9	19 90.5	3 14.3	1 4.8	7 33.3	3 14.3	1 4.8	3 14.3
	20～29歳	147 100.0	89 60.5	112 76.2	23 15.6	9 6.1	53 36.1	17 11.6	22 15.0	17 11.6
	30～39歳	157 100.0	97 61.8	134 85.4	18 11.5	5 3.2	53 33.8	17 10.8	24 15.3	18 11.5
	40～49歳	256 100.0	182 71.1	207 80.9	37 14.5	13 5.1	82 32.0	37 14.5	31 12.1	35 13.7
	50～59歳	140 100.0	95 67.9	104 74.3	10 7.1	12 8.6	36 25.7	24 17.1	13 9.3	21 15.0
	60～69歳	142 100.0	101 71.1	92 64.8	33 23.2	14 9.9	43 30.3	20 14.1	27 19.0	31 21.8
	70～79歳	153 100.0	110 71.9	106 69.3	23 15.0	24 15.7	38 24.8	31 20.3	28 18.3	19 12.4
	80歳以上	89 100.0	57 64.0	56 62.9	23 25.8	9 10.1	22 24.7	18 20.2	17 19.1	15 16.9

		合計	庭や生垣など、住宅地の緑	商業施設や工場など、民有地の緑	その他	無回答
全体		1107 100.0	48 4.3	10 0.9	19 1.7	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	9 6.1	3 2.0	4 2.7	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	3 1.9	1 0.6	0 0.0	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	8 3.1	3 1.2	5 2.0	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	3 2.1	0 0.0	5 3.6	4 2.9
	60～69歳	142 100.0	2 1.4	0 0.0	1 0.7	4 2.8
	70～79歳	153 100.0	16 10.5	2 1.3	2 1.3	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	7 7.9	0 0.0	2 2.2	4 4.5

【コメント】
「光明寺公園や138タワーパークなどの木曾川沿いの公園の緑」が75.2%、「木曾川の自然豊かな水辺」が67.4%と『木曾川の緑』のイメージが強いことが分かります。また「水田や畑など、農地の緑」と回答された方が30.2%と多く、本市の緑の特徴の一つとして『農地の緑』が挙げられることが分かります。

問3 一宮市全体の水と緑について、あなたはどのように思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



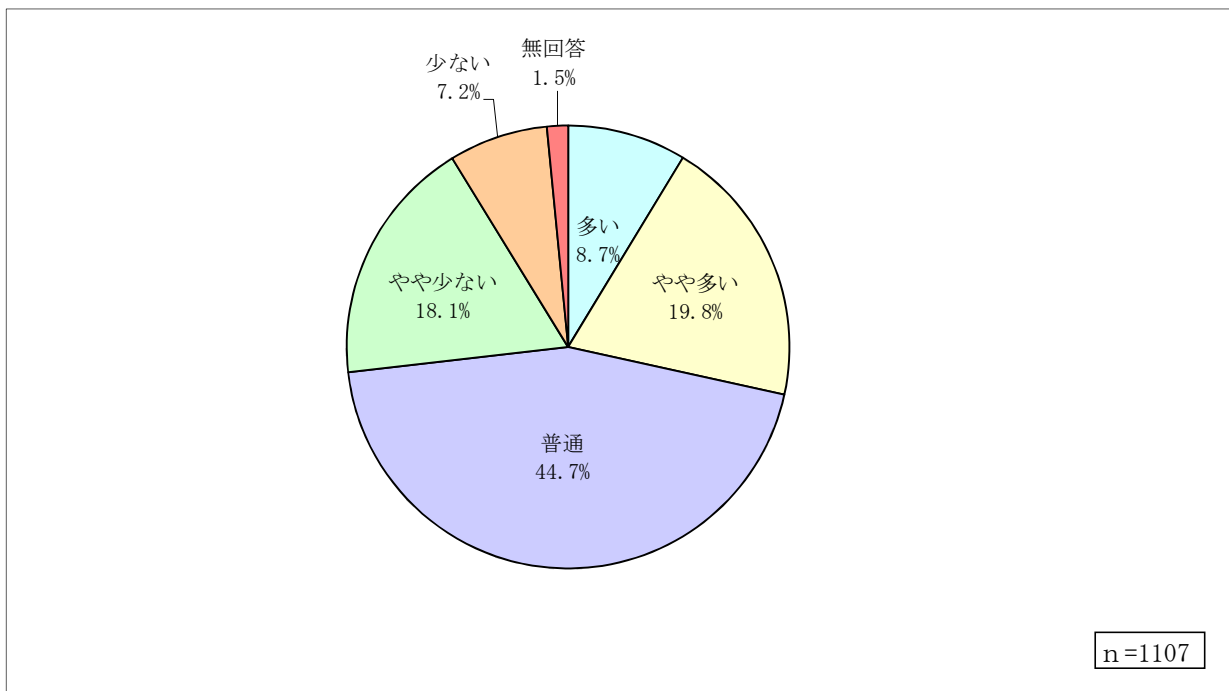
		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1107 100.0	117 10.6	253 22.9	575 51.9	114 10.3	31 2.8	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	4 19.0	3 14.3	11 52.4	2 9.5	1 4.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	16 10.9	38 25.9	79 53.7	12 8.2	1 0.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	16 10.2	41 26.1	77 49.0	17 10.8	6 3.8	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	22 8.6	56 21.9	144 56.3	26 10.2	5 2.0	3 1.2
	50～59歳	140 100.0	9 6.4	27 19.3	77 55.0	17 12.1	7 5.0	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	11 7.7	35 24.6	71 50.0	17 12.0	4 2.8	4 2.8
	70～79歳	153 100.0	23 15.0	35 22.9	73 47.7	14 9.2	5 3.3	3 2.0
	80歳以上	89 100.0	16 18.0	18 20.2	41 46.1	9 10.1	2 2.2	3 3.4

【コメント】

「満足」の10.6%と「やや満足」の22.9%を合わせて約3分の1の方には満足いただいておりますが、「普通」が51.9%のほか、「やや不満」が10.3%、「不満」が2.8%となり、より満足度を高めていくことが求められます。

○「あなたのお住まいの地区の身近な水と緑」についてお尋ねします。

問4 あなたがお住まいの地区の緑の量について、どう思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

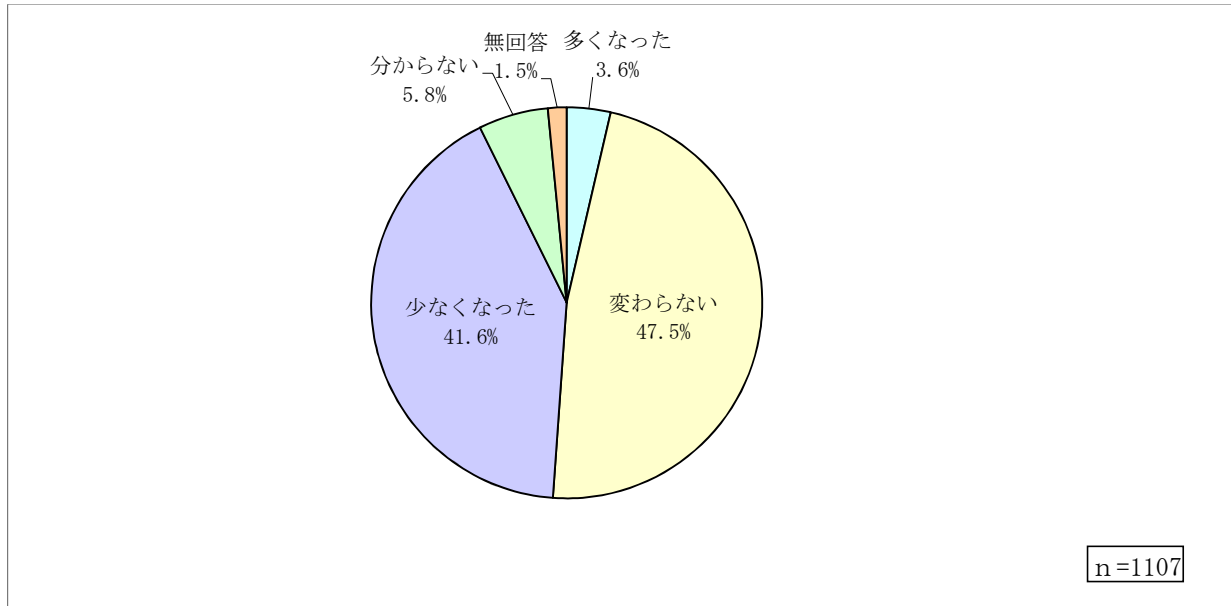


		合計	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	無回答
全体		1107 100.0	96 8.7	219 19.8	495 44.7	200 18.1	80 7.2	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	3 14.3	3 14.3	13 61.9	1 4.8	1 4.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	14 9.5	37 25.2	65 44.2	23 15.6	8 5.4	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	8 5.1	32 20.4	70 44.6	32 20.4	15 9.6	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	23 9.0	37 14.5	117 45.7	59 23.0	18 7.0	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	13 9.3	25 17.9	61 43.6	29 20.7	9 6.4	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	14 9.9	27 19.0	63 44.4	24 16.9	9 6.3	5 3.5
	70～79歳	153 100.0	12 7.8	37 24.2	62 40.5	26 17.0	12 7.8	4 2.6
	80歳以上	89 100.0	9 10.1	21 23.6	43 48.3	5 5.6	8 9.0	3 3.4

【コメント】

「多い」の8.7%と「やや多い」の19.8%を合わせて28.5%の方が多いと回答され、「やや少ない」の18.1%と「少ない」の7.2%を合わせて25.3%の方が少ないと回答されており、地区ごとの緑の量のイメージに差が出ていると思われます。

問5 あなたがお住まいの地区の緑の量は、住み始めたころと比べてどうですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

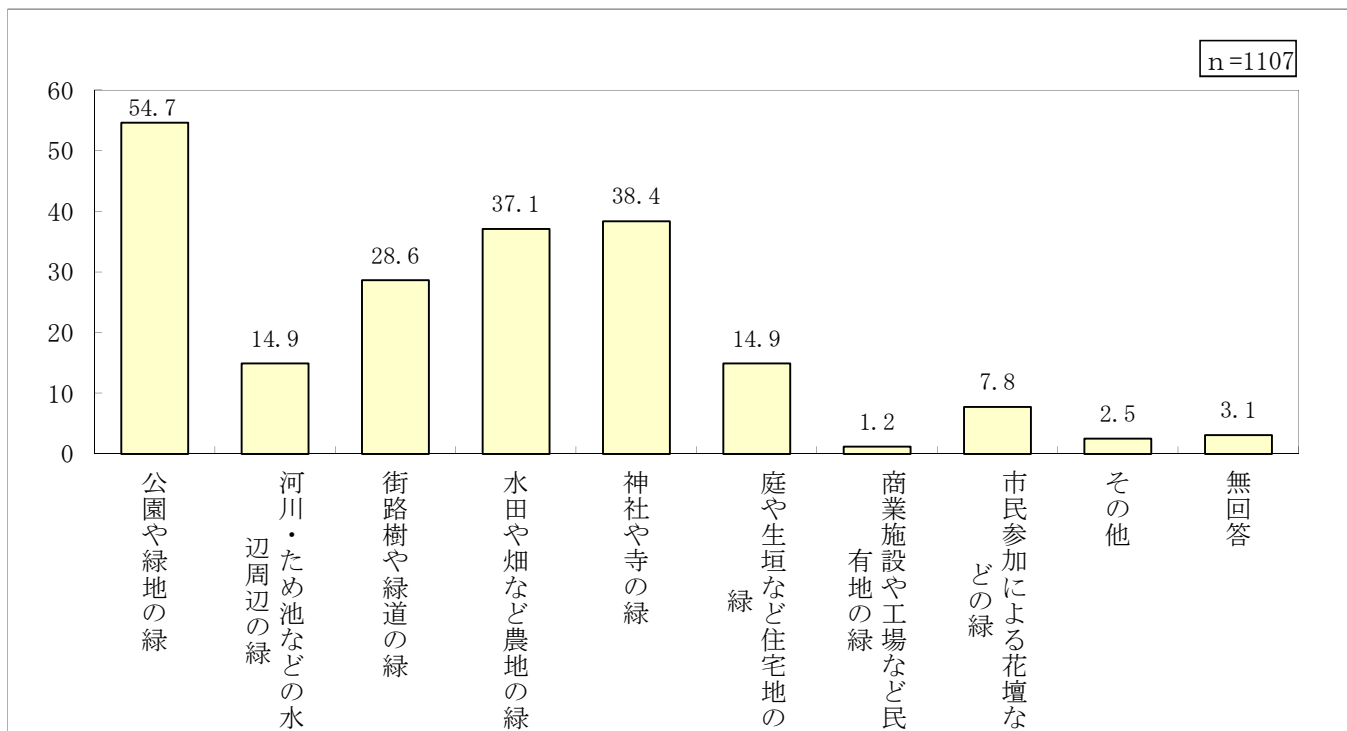


		合計	多くなった	変わらない	少なくなった	分らない	無回答
全体		1107 100.0	40 3.6	526 47.5	460 41.6	64 5.8	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	12 57.1	7 33.3	2 9.5	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	2 1.4	74 50.3	56 38.1	15 10.2	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	0 0.0	90 57.3	46 29.3	20 12.7	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	5 2.0	134 52.3	102 39.8	13 5.1	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	3 2.1	54 38.6	75 53.6	5 3.6	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	7 4.9	58 40.8	71 50.0	3 2.1	3 2.1
	70～79歳	153 100.0	15 9.8	61 39.9	68 44.4	4 2.6	5 3.3
	80歳以上	89 100.0	8 9.0	41 46.1	35 39.3	2 2.2	3 3.4

【コメント】

「変わらない」が47.5%、「少なくなった」が41.6%とそれぞれ半数となっています。比較的若い世代の方に「変わらない」の回答が多く、50歳以上の方は「少なくなった」という印象を持っているようです。

問6 あなたのお住まいの地区の緑で、気に入っている緑は何ですか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



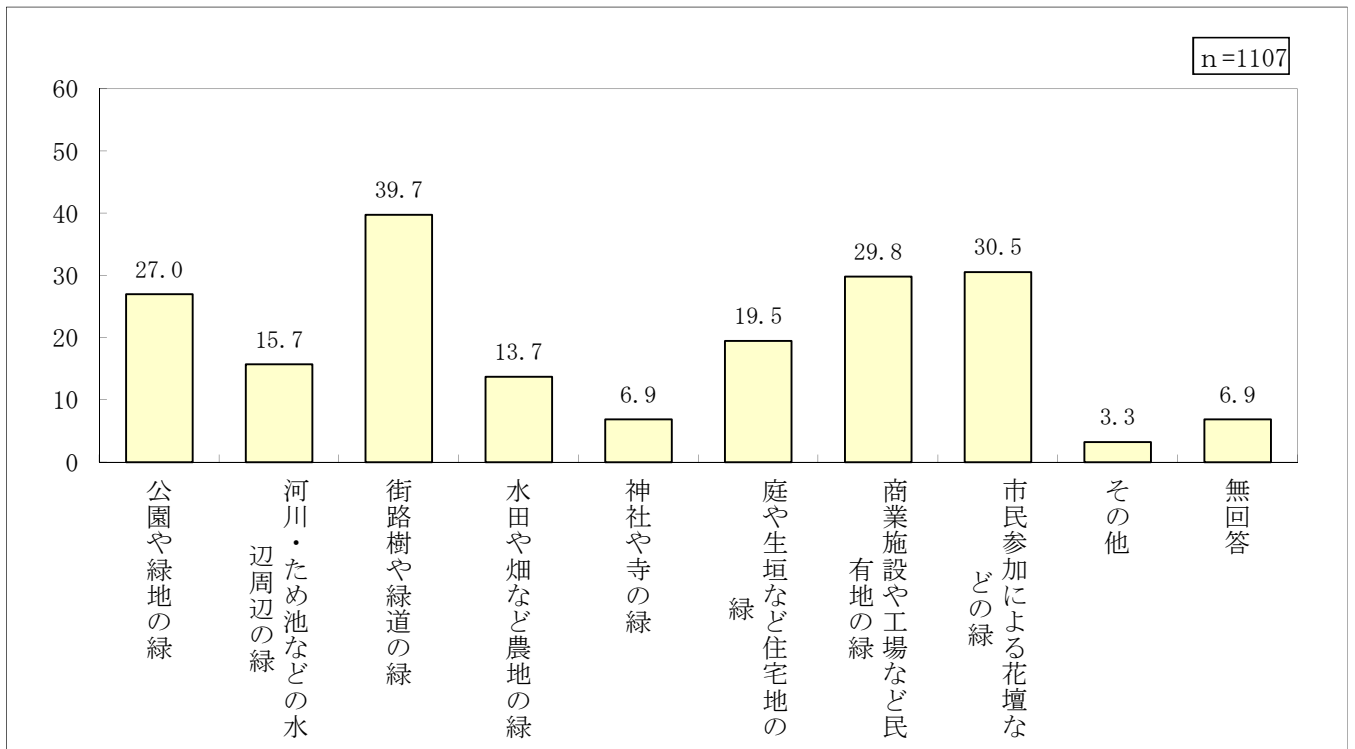
		合計	公園や緑地の緑	河川・ため池などの水辺周辺の緑	街路樹や緑道の緑	水田や畑など農地の緑	神社や寺の緑	庭や生垣など住宅地の緑	商業施設や工場など民有地の緑	市民参加による花壇などの緑
全体		1107 100.0	605 54.7	165 14.9	317 28.6	411 37.1	425 38.4	165 14.9	13 1.2	86 7.8
年齢別	18～19歳	21 100.0	9 42.9	2 9.5	3 14.3	9 42.9	6 28.6	2 9.5	0 0.0	2 9.5
	20～29歳	147 100.0	71 48.3	26 17.7	39 26.5	65 44.2	38 25.9	17 11.6	2 1.4	14 9.5
	30～39歳	157 100.0	88 56.1	25 15.9	43 27.4	47 29.9	55 35.0	16 10.2	3 1.9	11 7.0
	40～49歳	256 100.0	140 54.7	28 10.9	64 25.0	98 38.3	88 34.4	38 14.8	2 0.8	20 7.8
	50～59歳	140 100.0	70 50.0	18 12.9	34 24.3	50 35.7	56 40.0	18 12.9	0 0.0	7 5.0
	60～69歳	142 100.0	85 59.9	25 17.6	54 38.0	59 41.5	66 46.5	19 13.4	1 0.7	14 9.9
	70～79歳	153 100.0	84 54.9	23 15.0	44 28.8	54 35.3	74 48.4	37 24.2	5 3.3	14 9.2
	80歳以上	89 100.0	57 64.0	18 20.2	34 38.2	29 32.6	42 47.2	18 20.2	0 0.0	4 4.5

		合計	その他	無回答
全体		1107 100.0	28 2.5	34 3.1
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	1 4.8
	20～29歳	147 100.0	3 2.0	2 1.4
	30～39歳	157 100.0	6 3.8	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	9 3.5	6 2.3
	50～59歳	140 100.0	5 3.6	8 5.7
	60～69歳	142 100.0	0 0.0	6 4.2
	70～79歳	153 100.0	3 2.0	5 3.3
	80歳以上	89 100.0	1 1.1	4 4.5

【コメント】

気に入っている緑は「公園や緑地の緑」の54.7%が最も高くなっていますが、次いで「神社や寺の緑」が38.4%、「水田や畑など農地の緑」が37.1%と高く、『社寺の緑』や『農地の緑』の評価も高いことが分かります。

問7 あなたの住まいの地区で不足していると思う緑は何ですか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



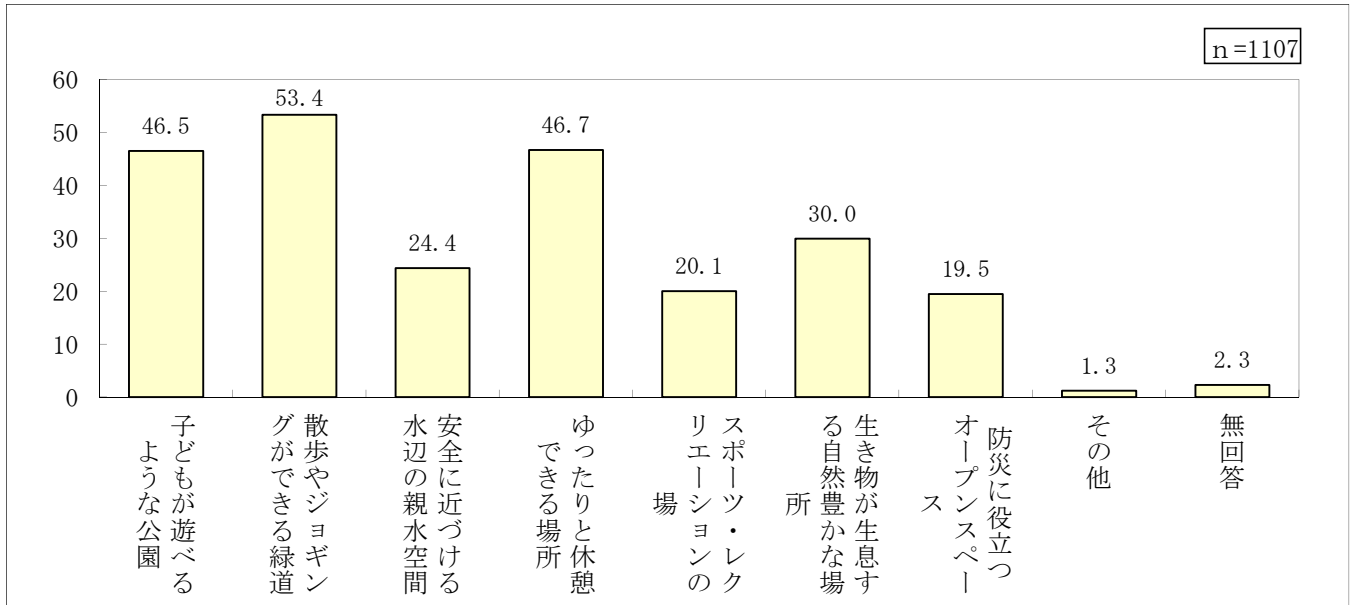
		合計	公園や緑地の緑	河川・ため池などの水辺周辺の緑	街路樹や緑道の緑	水田や畑など農地の緑	神社や寺の緑	庭や生垣など住宅地の緑	商業施設や工場など民有地の緑	市民参加による花壇などの緑
全体		1107 100.0	299 27.0	174 15.7	440 39.7	152 13.7	76 6.9	216 19.5	330 29.8	338 30.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	3 14.3	6 28.6	7 33.3	0 0.0	0 0.0	2 9.5	5 23.8	6 28.6
	20～29歳	147 100.0	33 22.4	31 21.1	60 40.8	25 17.0	10 6.8	16 10.9	39 26.5	36 24.5
	30～39歳	157 100.0	53 33.8	21 13.4	51 32.5	20 12.7	14 8.9	28 17.8	49 31.2	41 26.1
	40～49歳	256 100.0	74 28.9	31 12.1	104 40.6	36 14.1	14 5.5	33 12.9	74 28.9	78 30.5
	50～59歳	140 100.0	35 25.0	18 12.9	57 40.7	14 10.0	10 7.1	31 22.1	39 27.9	42 30.0
	60～69歳	142 100.0	31 21.8	21 14.8	55 38.7	20 14.1	8 5.6	40 28.2	51 35.9	51 35.9
	70～79歳	153 100.0	48 31.4	28 18.3	67 43.8	21 13.7	13 8.5	43 28.1	44 28.8	55 35.9
	80歳以上	89 100.0	21 23.6	18 20.2	38 42.7	16 18.0	7 7.9	23 25.8	28 31.5	29 32.6

		合計	その他	無回答
全体		1107 100.0	36 3.3	76 6.9
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	1 4.8
	20～29歳	147 100.0	4 2.7	4 2.7
	30～39歳	157 100.0	5 3.2	11 7.0
	40～49歳	256 100.0	9 3.5	18 7.0
	50～59歳	140 100.0	6 4.3	10 7.1
	60～69歳	142 100.0	5 3.5	11 7.7
	70～79歳	153 100.0	4 2.6	12 7.8
	80歳以上	89 100.0	3 3.4	9 10.1

【コメント】

「街路樹や緑道の緑」が39.7%、次いで「市民参加による花壇などの緑」が30.5%、「商業施設や工場など民有地の緑」が29.8%、「公園や緑地の緑」が27.0%となっており、身近な空間の緑に対して不足を感じている方が多いことが分かります。

問8 あなたの身近な場所にどのような水と緑の空間があれば良いと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



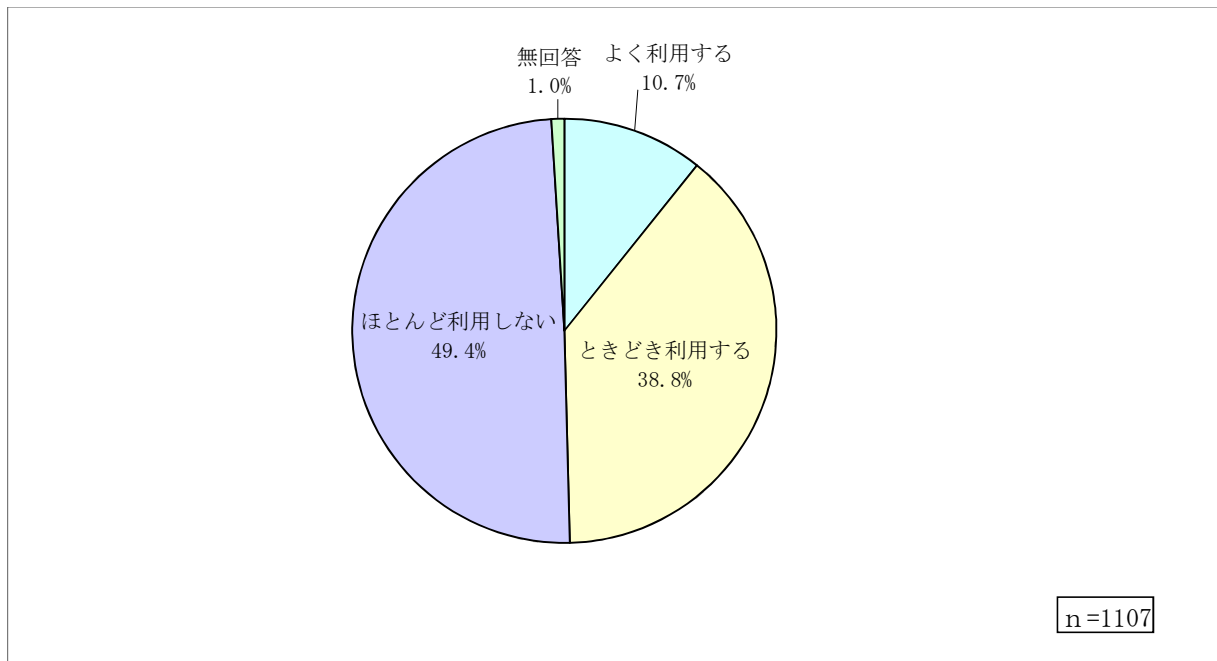
		合計	子どもが遊べるような公園	散歩やジョギングができる緑道	安全に近づける水辺の親水空間	ゆったりと休憩できる場所	スポーツ・レクリエーションの場	生き物が生息する自然豊かな場所	防災に役立つオープンスペース	その他
全体		1107 100.0	515 46.5	591 53.4	270 24.4	517 46.7	222 20.1	332 30.0	216 19.5	14 1.3
年齢別	18～19歳	21 100.0	3 14.3	10 47.6	4 19.0	11 52.4	10 47.6	5 23.8	2 9.5	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	75 51.0	78 53.1	43 29.3	68 46.3	38 25.9	41 27.9	25 17.0	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	105 66.9	89 56.7	56 35.7	60 38.2	25 15.9	48 30.6	14 8.9	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	130 50.8	145 56.6	60 23.4	99 38.7	62 24.2	75 29.3	51 19.9	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	41 29.3	81 57.9	27 19.3	64 45.7	31 22.1	42 30.0	31 22.1	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	57 40.1	86 60.6	25 17.6	74 52.1	25 17.6	42 29.6	32 22.5	3 2.1
	70～79歳	153 100.0	61 39.9	65 42.5	36 23.5	91 59.5	24 15.7	52 34.0	36 23.5	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	41 46.1	36 40.4	18 20.2	50 56.2	6 6.7	27 30.3	24 27.0	1 1.1

		合計	無回答
全体		1107 100.0	26 2.3
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	4 2.9
	60～69歳	142 100.0	6 4.2
	70～79歳	153 100.0	3 2.0
	80歳以上	89 100.0	9 10.1

【コメント】
「散歩やジョギングができる緑道」が53.4%、次いで「ゆったりと休憩できる場所」が46.7%、「子どもが遊べるような公園」が46.5%と要望が多くなっていますが、世代ごとに求める機能が異なっていることが分かります。

○「公園施設」についてお尋ねします。

問9 あなたは市内の公園を利用しますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



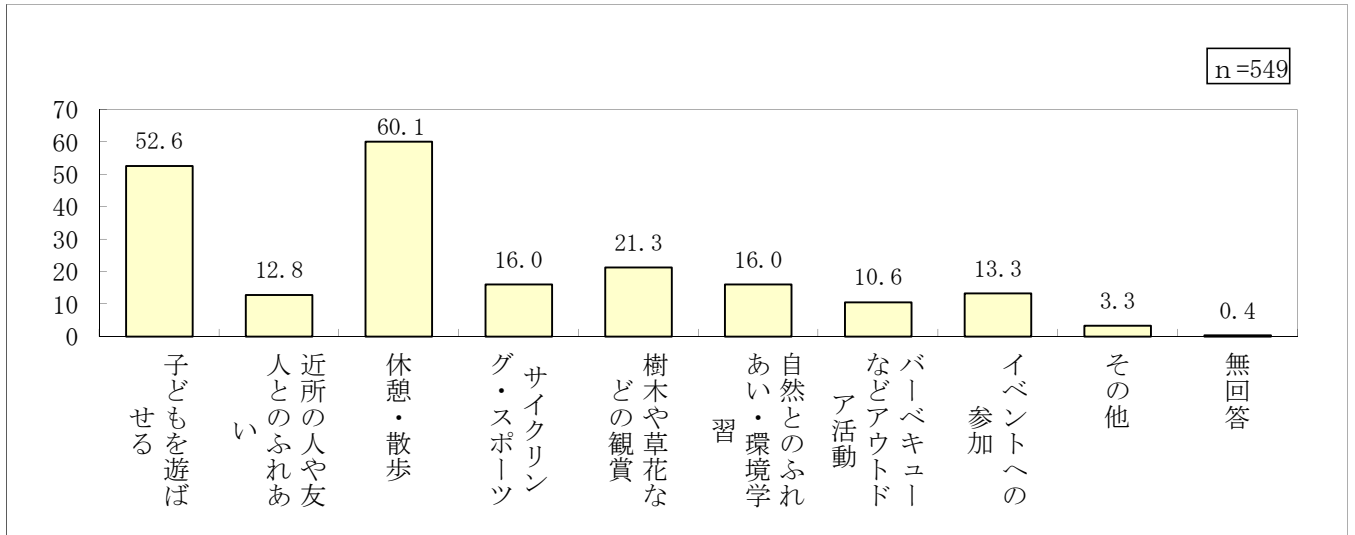
		合計	よく利用 する	ときどき 利用する	ほとんど 利用 しない	無回答
全体		1107 100.0	119 10.7	430 38.8	547 49.4	11 1.0
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	11 52.4	10 47.6	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	5 3.4	48 32.7	94 63.9	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	49 31.2	64 40.8	44 28.0	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	29 11.3	111 43.4	114 44.5	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	4 2.9	40 28.6	94 67.1	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	10 7.0	54 38.0	75 52.8	3 2.1
	70～79歳	153 100.0	13 8.5	69 45.1	70 45.8	1 0.7
	80歳以上	89 100.0	8 9.0	32 36.0	46 51.7	3 3.4

【コメント】

「ほとんど利用しない」が49.4%と多く、「よく利用する」のは、30～40歳代の方に偏っていることが分かります。

問9で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えた方にお尋ねします。

問10 あなたが市内の公園を利用する主な目的は何ですか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



		合計	子どもを遊ばせる	近所の人や友人とのふれあい	休憩・散歩	サイクリング・スポーツ	樹木や草花などの観賞	自然とのふれあい・環境学習	バーベキューなどアウトドア活動	イベントへの参加
全体		549 100.0	289 52.6	70 12.8	330 60.1	88 16.0	117 21.3	88 16.0	58 10.6	73 13.3
年齢別	18～19歳	11 100.0	1 9.1	0 0.0	5 45.5	7 63.6	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0
	20～29歳	53 100.0	22 41.5	8 15.1	33 62.3	10 18.9	4 7.5	4 7.5	16 30.2	3 5.7
	30～39歳	113 100.0	91 80.5	10 8.8	44 38.9	17 15.0	13 11.5	19 16.8	12 10.6	10 8.8
	40～49歳	140 100.0	101 72.1	10 7.1	68 48.6	26 18.6	14 10.0	8 5.7	21 15.0	23 16.4
	50～59歳	44 100.0	12 27.3	4 9.1	32 72.7	5 11.4	12 27.3	9 20.5	5 11.4	5 11.4
	60～69歳	64 100.0	29 45.3	3 4.7	52 81.3	4 6.3	29 45.3	17 26.6	1 1.6	7 10.9
	70～79歳	82 100.0	22 26.8	19 23.2	69 84.1	14 17.1	29 35.4	19 23.2	2 2.4	16 19.5
	80歳以上	40 100.0	10 25.0	16 40.0	26 65.0	5 12.5	14 35.0	10 25.0	0 0.0	9 22.5

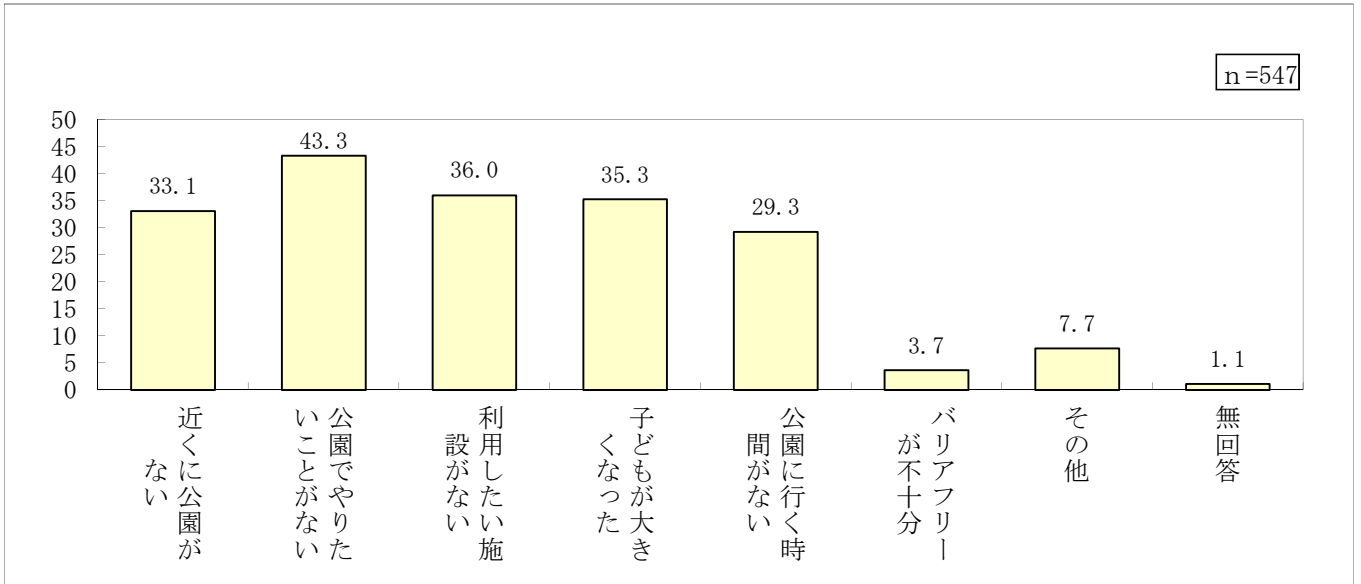
		合計	その他	無回答
全体		549 100.0	18 3.3	2 0.4
年齢別	18～19歳	11 100.0	3 27.3	0 0.0
	20～29歳	53 100.0	2 3.8	0 0.0
	30～39歳	113 100.0	2 1.8	0 0.0
	40～49歳	140 100.0	4 2.9	0 0.0
	50～59歳	44 100.0	1 2.3	0 0.0
	60～69歳	64 100.0	1 1.6	1 1.6
	70～79歳	82 100.0	5 6.1	1 1.2
	80歳以上	40 100.0	0 0.0	0 0.0

【コメント】

市内の公園の利用目的は「休憩・散歩」が60.1%、次いで「子どもを遊ばせる」が52.6%と高く、「子どもを遊ばせる」は30～40歳代、「サイクリング・スポーツ」は18～19歳、「アウトドア活動」は20歳代と、世代ごとに利用目的が異なることが分かります。

問9で「3. ほとんど利用しない」と答えた方にお尋ねします。

問11 あなたが市内の公園を利用しない理由は何ですか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



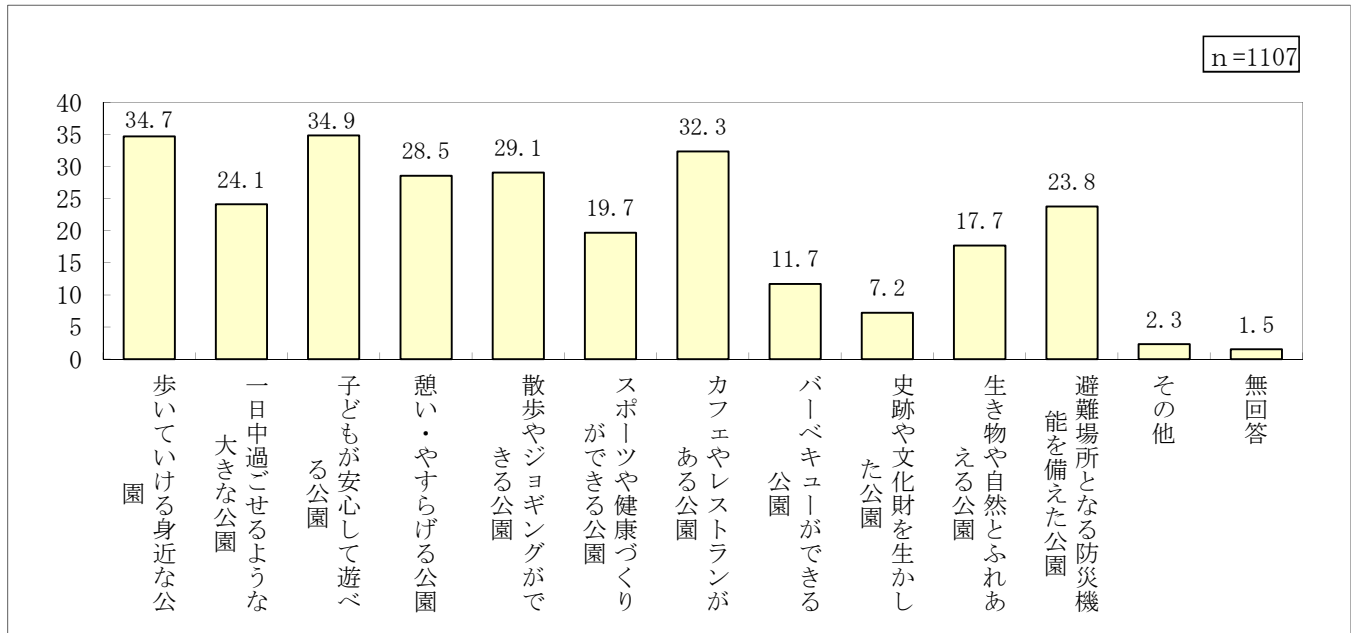
		合計	近くに公園がない	公園でやりたいことがない	利用したい施設がない	子どもが大きくなった	公園に行く時間がない	バリアフリーが不十分	その他	無回答
全体		547 100.0	181 33.1	237 43.3	197 36.0	193 35.3	160 29.3	20 3.7	42 7.7	6 1.1
年齢別	18～19歳	10 100.0	1 10.0	5 50.0	2 20.0	0 0.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	94 100.0	20 21.3	52 55.3	35 37.2	5 5.3	39 41.5	0 0.0	9 9.6	2 2.1
	30～39歳	44 100.0	16 36.4	17 38.6	20 45.5	3 6.8	16 36.4	1 2.3	6 13.6	0 0.0
	40～49歳	114 100.0	36 31.6	44 38.6	36 31.6	42 36.8	33 28.9	3 2.6	13 11.4	1 0.9
	50～59歳	94 100.0	29 30.9	37 39.4	28 29.8	53 56.4	24 25.5	3 3.2	5 5.3	1 1.1
	60～69歳	75 100.0	25 33.3	29 38.7	25 33.3	43 57.3	24 32.0	4 5.3	0 0.0	0 0.0
	70～79歳	70 100.0	32 45.7	38 54.3	29 41.4	31 44.3	12 17.1	2 2.9	3 4.3	1 1.4
	80歳以上	46 100.0	22 47.8	15 32.6	22 47.8	16 34.8	5 10.9	7 15.2	6 13.0	1 2.2

【コメント】

「公園でやりたいことがない」が43.3%、「利用したい施設がない」が36.0%、「子どもが大きくなった」が35.3%、「近くに公園がない」が33.1%となり、幅広い世代の利用ニーズに対応できる公園が必要だと考えられます。

皆さんにお尋ねします。

問12 あなたは市内にどのような公園があれば良いと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

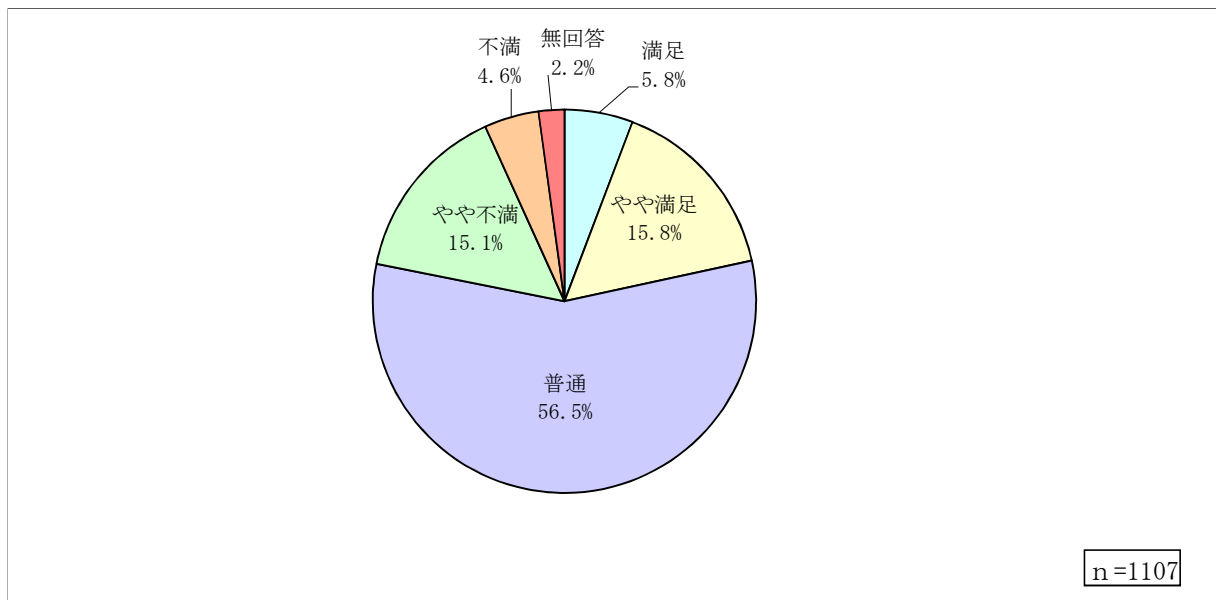


		合計	歩いている身近な公園	一日中過ごせるような大きな公園	子どもが安心して遊べる公園	憩い・やすらげる公園	散歩やジョギングができる公園	スポーツや健康づくりができる公園	カフェやレストランがある公園	バーベキューができる公園
全体		1107 100.0	384 34.7	267 24.1	386 34.9	316 28.5	322 29.1	218 19.7	358 32.3	130 11.7
年齢別	18～19歳	21 100.0	2 9.5	8 38.1	4 19.0	3 14.3	8 38.1	5 23.8	9 42.9	8 38.1
	20～29歳	147 100.0	41 27.9	43 29.3	54 36.7	30 20.4	41 27.9	39 26.5	67 45.6	37 25.2
	30～39歳	157 100.0	67 42.7	51 32.5	88 56.1	35 22.3	30 19.1	26 16.6	49 31.2	23 14.6
	40～49歳	256 100.0	85 33.2	63 24.6	96 37.5	66 25.8	84 32.8	64 25.0	86 33.6	37 14.5
	50～59歳	140 100.0	38 27.1	28 20.0	30 21.4	53 37.9	50 35.7	29 20.7	41 29.3	13 9.3
	60～69歳	142 100.0	40 28.2	25 17.6	51 35.9	56 39.4	43 30.3	21 14.8	38 26.8	7 4.9
	70～79歳	153 100.0	63 41.2	32 20.9	43 28.1	47 30.7	43 28.1	25 16.3	42 27.5	5 3.3
	80歳以上	89 100.0	47 52.8	16 18.0	19 21.3	26 29.2	23 25.8	9 10.1	26 29.2	0 0.0

		合計	史跡や文化財を生かした公園	生き物や自然とふれあえる公園	避難場所となる防災機能を備えた公園	その他	無回答
全体		1107 100.0	80 7.2	196 17.7	263 23.8	26 2.3	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	4 19.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	4 2.7	23 15.6	20 13.6	5 3.4	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	11 7.0	37 23.6	14 8.9	8 5.1	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	10 3.9	36 14.1	61 23.8	8 3.1	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	16 11.4	24 17.1	33 23.6	3 2.1	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	12 8.5	25 17.6	48 33.8	0 0.0	4 2.8
	70～79歳	153 100.0	13 8.5	39 25.5	54 35.3	1 0.7	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	13 14.6	8 9.0	31 34.8	1 1.1	5 5.6

【コメント】
「子どもが安心して遊べる公園」が34.9%、次いで「歩いている身近な公園」が34.7%、「カフェやレストランがある公園」が32.3%とニーズが多く、近年の先進事例で見られる「カフェやレストランのある公園」への関心が高いことが分かります。

問13 身近な公園や緑道の維持管理について、あなたはどのように思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

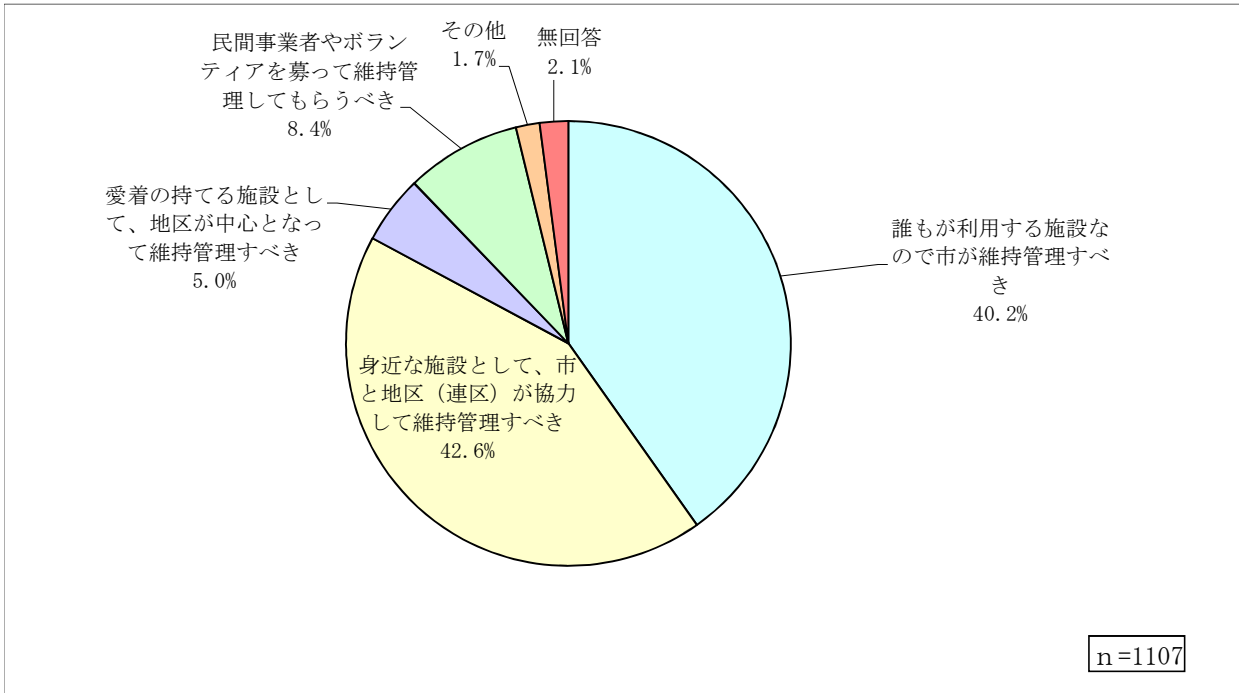


		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1107 100.0	64 5.8	175 15.8	626 56.5	167 15.1	51 4.6	24 2.2
年齢別	18～19歳	21 100.0	4 19.0	3 14.3	9 42.9	3 14.3	2 9.5	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	12 8.2	24 16.3	86 58.5	24 16.3	1 0.7	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	10 6.4	31 19.7	83 52.9	24 15.3	9 5.7	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	12 4.7	47 18.4	135 52.7	40 15.6	17 6.6	5 2.0
	50～59歳	140 100.0	4 2.9	14 10.0	93 66.4	22 15.7	5 3.6	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	7 4.9	22 15.5	84 59.2	20 14.1	6 4.2	3 2.1
	70～79歳	153 100.0	12 7.8	22 14.4	83 54.2	22 14.4	6 3.9	8 5.2
	80歳以上	89 100.0	3 3.4	10 11.2	53 59.6	12 13.5	5 5.6	6 6.7

【コメント】

「満足」の5.8%と、「やや満足」の15.8%を合わせて21.6%の方が満足と回答されている一方、「やや不満」の15.1%と、「不満」の4.6%を合わせて19.7%の方が不満と回答しており、今後もより適正な維持管理を推進していくことが必要です。

問14 身近な公園や緑道の維持管理について、今後どのようにすべきだと思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



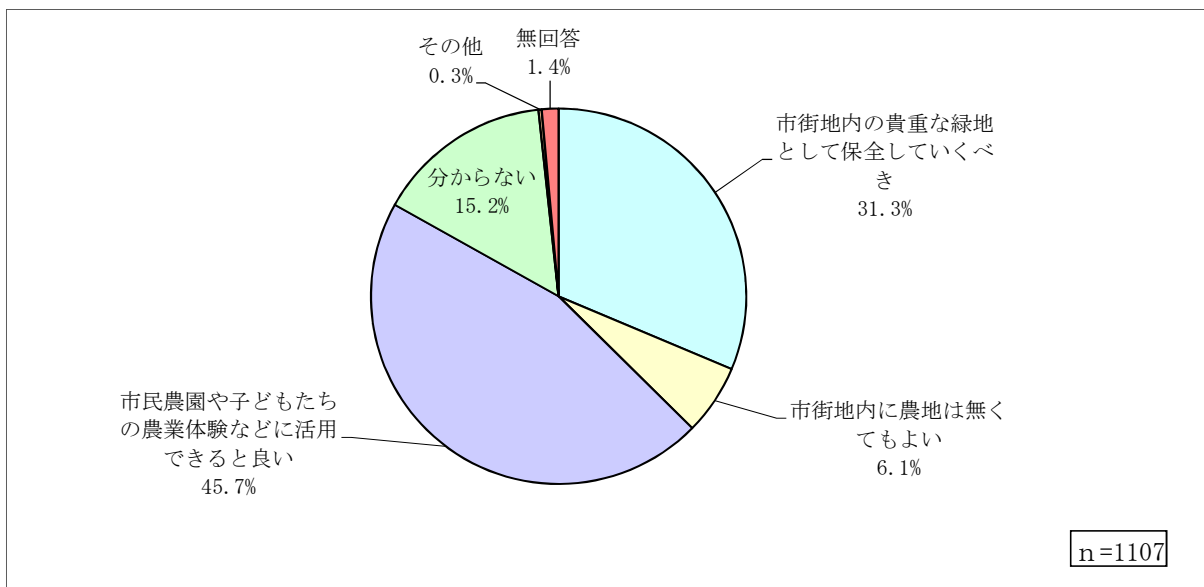
		合計	誰かが利用する施設なので市が維持管理すべき	身近な施設として、市と地区(連区)が協力して維持管理すべき	愛着の持てる施設として、地区が中心となって維持管理すべき	民間事業者やボランティアを募って維持管理してもらいたい	その他	無回答
全体		1107 100.0	445 40.2	472 42.6	55 5.0	93 8.4	19 1.7	23 2.1
年齢別	18～19歳	21 100.0	4 19.0	13 61.9	3 14.3	1 4.8	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	58 39.5	72 49.0	12 8.2	3 2.0	1 0.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	68 43.3	70 44.6	6 3.8	7 4.5	6 3.8	0 0.0
	40～49歳	256 100.0	108 42.2	95 37.1	10 3.9	37 14.5	3 1.2	3 1.2
	50～59歳	140 100.0	59 42.1	57 40.7	2 1.4	17 12.1	3 2.1	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	55 38.7	61 43.0	11 7.7	10 7.0	0 0.0	5 3.5
	70～79歳	153 100.0	53 34.6	70 45.8	6 3.9	15 9.8	4 2.6	5 3.3
	80歳以上	89 100.0	39 43.8	34 38.2	4 4.5	3 3.4	2 2.2	7 7.9

【コメント】

「身近な施設として、市と地区(連区)が協力して維持管理すべき」が42.6%、「誰かが利用する施設なので市が維持管理すべき」が40.2%と多く、民間事業者やボランティア、地区が主体となった維持管理については、まだ少数意見となっています。

○「一宮市の農地」についてお尋ねします。

問15 都市緑地法の改正（平成29年）により、農地も緑地として位置づけることになりました。一宮市の市街地内の農地について、あなたはどのように思いますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

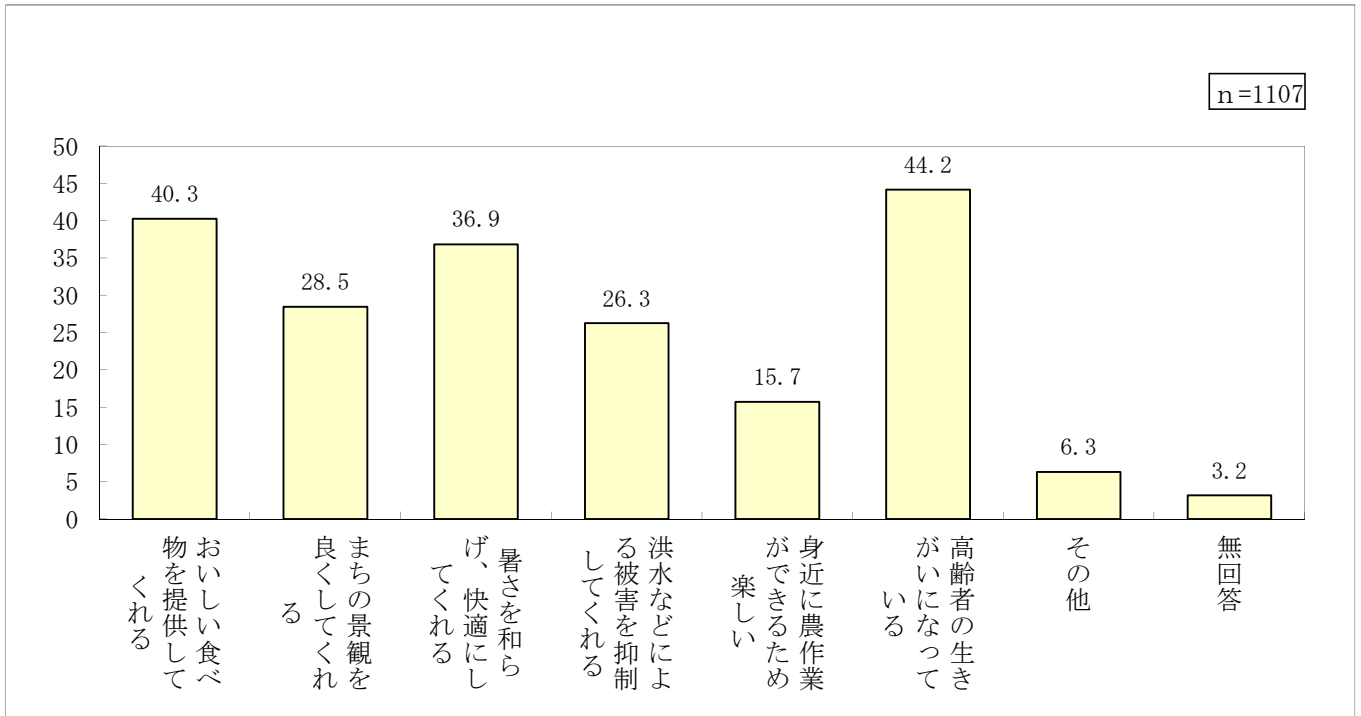


		合計	市街地内の貴重な緑地として保全していくべき	市街地内に農地は無くてもよい	市民農園や子どもたちの農業体験などに活用できると良い	分からない	その他	無回答
全体		1107 100.0	347 31.3	67 6.1	506 45.7	168 15.2	3 0.3	16 1.4
年齢別	18～19歳	21 100.0	6 28.6	0 0.0	13 61.9	2 9.5	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	48 32.7	7 4.8	64 43.5	27 18.4	0 0.0	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	45 28.7	13 8.3	70 44.6	26 16.6	1 0.6	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	80 31.3	18 7.0	129 50.4	27 10.5	2 0.8	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	49 35.0	10 7.1	56 40.0	23 16.4	0 0.0	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	46 32.4	7 4.9	71 50.0	17 12.0	0 0.0	1 0.7
	70～79歳	153 100.0	46 30.1	6 3.9	72 47.1	27 17.6	0 0.0	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	25 28.1	6 6.7	31 34.8	19 21.3	0 0.0	8 9.0

【コメント】

「市民農園や子どもたちの農業体験などに活用できると良い」の45.7%と、「市街地内の貴重な緑地として保全していくべき」の31.3%を合わせて77.0%の方が、市街地内の農地の保全活用に賛同する意見であることが分かりました。

問16 あなたの身近にある農地について、どのように感じていますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



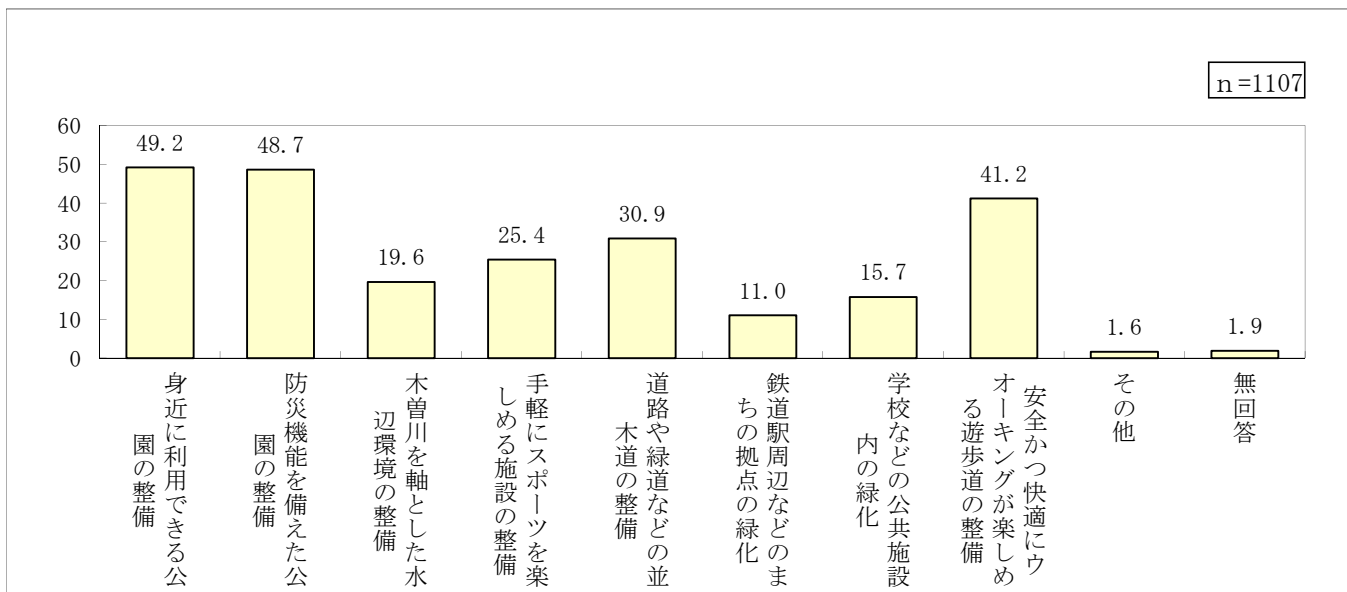
		合計	おいしい食べ物を提供してくれる	まちの景観を良くしてくれる	暑さを和らげ、快適にしてくれる	洪水などによる被害を抑制してくれる	身近に農作業ができるため楽しい	高齢者の生きがいになっている	その他	無回答
全体		1107 100.0	446 40.3	315 28.5	408 36.9	291 26.3	174 15.7	489 44.2	70 6.3	35 3.2
年齢別	18～19歳	21 100.0	6 28.6	9 42.9	9 42.9	7 33.3	0 0.0	8 38.1	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	64 43.5	56 38.1	44 29.9	34 23.1	12 8.2	69 46.9	6 4.1	2 1.4
	30～39歳	157 100.0	64 40.8	46 29.3	54 34.4	28 17.8	19 12.1	76 48.4	14 8.9	3 1.9
	40～49歳	256 100.0	112 43.8	71 27.7	76 29.7	55 21.5	29 11.3	117 45.7	23 9.0	5 2.0
	50～59歳	140 100.0	42 30.0	42 30.0	62 44.3	42 30.0	16 11.4	70 50.0	7 5.0	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	63 44.4	42 29.6	67 47.2	58 40.8	24 16.9	45 31.7	5 3.5	2 1.4
	70～79歳	153 100.0	59 38.6	36 23.5	68 44.4	45 29.4	45 29.4	65 42.5	11 7.2	10 6.5
	80歳以上	89 100.0	36 40.4	12 13.5	27 30.3	22 24.7	29 32.6	39 43.8	4 4.5	10 11.2

【コメント】

「高齢者の生きがいになっている」が44.2%、農地の基本的な役割である「おいしい食べ物を提供してくれる」が40.3%のほか、「暑さを和らげ、快適にしてくれる」が36.9%、「洪水などによる被害を抑制してくれる」が26.3%、「まちの景観を良くしてくれる」が28.5%など、農地の多面的な機能についても、多くの市民の方に理解していただいていることが分かりました。

○「一宮市の緑化に関する施策」についてお尋ねします。

問17 一宮市の緑化について、今後どのような整備を進めていくべきだと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



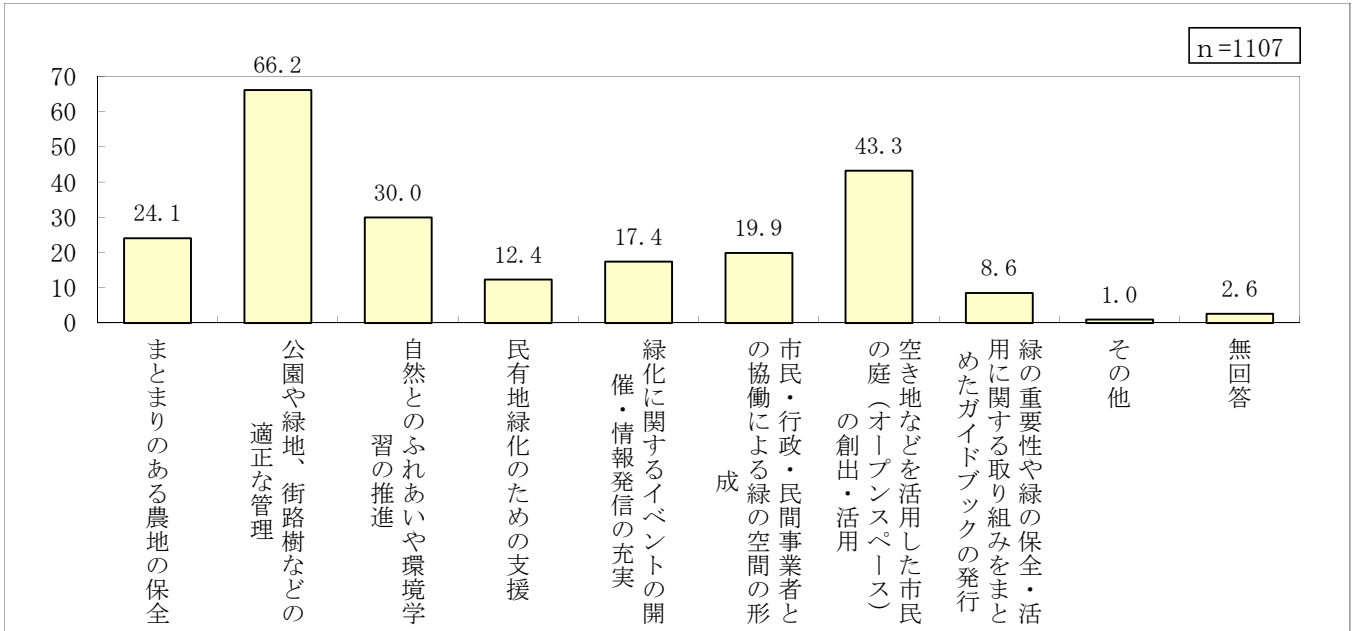
		合計	身近に利用できる公園の整備	防災機能を備えた公園の整備	木曽川を軸とした水辺環境の整備	手軽にスポーツを楽しめる施設の整備	道路や緑道などの並木道の整備	鉄道駅周辺などのまちの拠点の緑化	学校などの公共施設内の緑化	安全かつ快適にウォーキングが楽しめる遊歩道の整備
全体		1107 100.0	545 49.2	539 48.7	217 19.6	281 25.4	342 30.9	122 11.0	174 15.7	456 41.2
年齢別	18～19歳	21 100.0	6 28.6	6 28.6	3 14.3	10 47.6	6 28.6	2 9.5	1 4.8	7 33.3
	20～29歳	147 100.0	64 43.5	56 38.1	30 20.4	50 34.0	48 32.7	21 14.3	26 17.7	51 34.7
	30～39歳	157 100.0	95 60.5	61 38.9	39 24.8	39 24.8	48 30.6	17 10.8	27 17.2	62 39.5
	40～49歳	256 100.0	132 51.6	134 52.3	39 15.2	73 28.5	67 26.2	23 9.0	54 21.1	110 43.0
	50～59歳	140 100.0	59 42.1	62 44.3	32 22.9	33 23.6	47 33.6	19 13.6	10 7.1	66 47.1
	60～69歳	142 100.0	70 49.3	86 60.6	26 18.3	25 17.6	54 38.0	18 12.7	20 14.1	57 40.1
	70～79歳	153 100.0	76 49.7	87 56.9	31 20.3	29 19.0	44 28.8	15 9.8	25 16.3	68 44.4
	80歳以上	89 100.0	43 48.3	46 51.7	17 19.1	20 22.5	28 31.5	7 7.9	11 12.4	34 38.2

		合計	その他	無回答
全体		1107 100.0	18 1.6	21 1.9
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	4 2.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	3 1.9	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	3 1.2	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	1 0.7	3 2.1
	60～69歳	142 100.0	3 2.1	1 0.7
	70～79歳	153 100.0	1 0.7	7 4.6
	80歳以上	89 100.0	3 3.4	6 6.7

【コメント】

「身近に利用できる公園の整備」が49.2%、次いで「防災機能を備えた公園の整備」が48.7%、「安全かつ快適にウォーキングが楽しめる遊歩道の整備」が41.2%と要望が多く、近年の防災意識の高まりから、公園の役割として防災機能を備えた公園に対する要望が高いことが分かりました。

問18 一宮市の緑化について、今後どのような取り組みを進めていくべきだと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



	合計	まとまりのある農地の保全	公園や緑地、街路樹などの適正な管理	自然とのふれあいや環境学習の推進	民有地緑化のための支援	緑化に関するイベントの開催・情報発信の充実	市民・行政・民間事業者との協働による緑の空間の形成	空き地などを活用した市民の庭(オープンスペース)の創出・活用	緑の重要性や緑の保全・活用に関する取り組みをまとめたガイドブックの発行	
全体	1107 100.0	267 24.1	733 66.2	332 30.0	137 12.4	193 17.4	220 19.9	479 43.3	95 8.6	
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	15 71.4	5 23.8	1 4.8	6 28.6	2 9.5	12 57.1	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	37 25.2	103 70.1	32 21.8	10 6.8	24 16.3	32 21.8	72 49.0	8 5.4
	30～39歳	157 100.0	43 27.4	112 71.3	65 41.4	16 10.2	22 14.0	16 10.2	71 45.2	9 5.7
	40～49歳	256 100.0	53 20.7	175 68.4	76 29.7	31 12.1	43 16.8	50 19.5	120 46.9	16 6.3
	50～59歳	140 100.0	32 22.9	99 70.7	31 22.1	20 14.3	27 19.3	39 27.9	58 41.4	6 4.3
	60～69歳	142 100.0	33 23.2	90 63.4	47 33.1	22 15.5	28 19.7	26 18.3	60 42.3	17 12.0
	70～79歳	153 100.0	43 28.1	88 57.5	50 32.7	24 15.7	24 15.7	35 22.9	61 39.9	24 15.7
	80歳以上	89 100.0	25 28.1	50 56.2	26 29.2	12 13.5	19 21.3	20 22.5	23 25.8	15 16.9

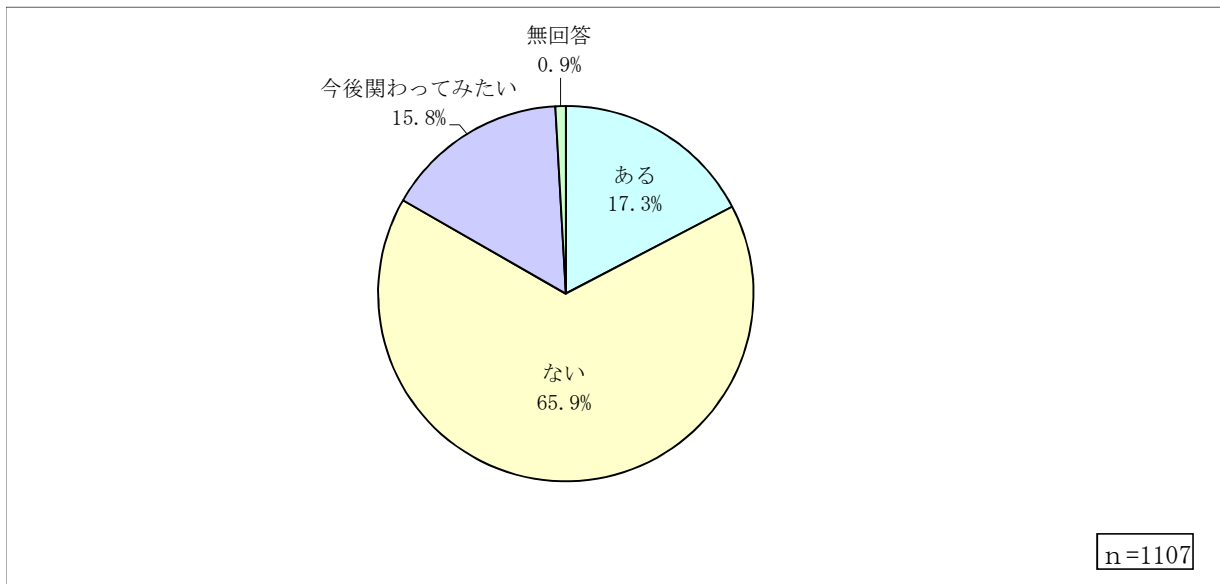
	合計	その他	無回答	
全体	1107 100.0	11 1.0	29 2.6	
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	0 0.0	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	1 0.6	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	3 1.2	3 1.2
	50～59歳	140 100.0	2 1.4	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	2 1.4	2 1.4
	70～79歳	153 100.0	3 2.0	11 7.2
	80歳以上	89 100.0	0 0.0	9 10.1

【コメント】

緑化の取り組みに関しては「公園や緑地、街路樹などの適正な管理」が66.2%と最も高く、次いで「空き地などを活用した市民の庭(オープンスペース)の創出・活用」が43.3%となっています。空き地などの活用は、近年注目されている取り組みであり、市民の身近なオープンスペースに対する要望が高いことが分かります。

○「あなたの緑化に対する取り組み」についてお尋ねします。

問19 あなたは緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



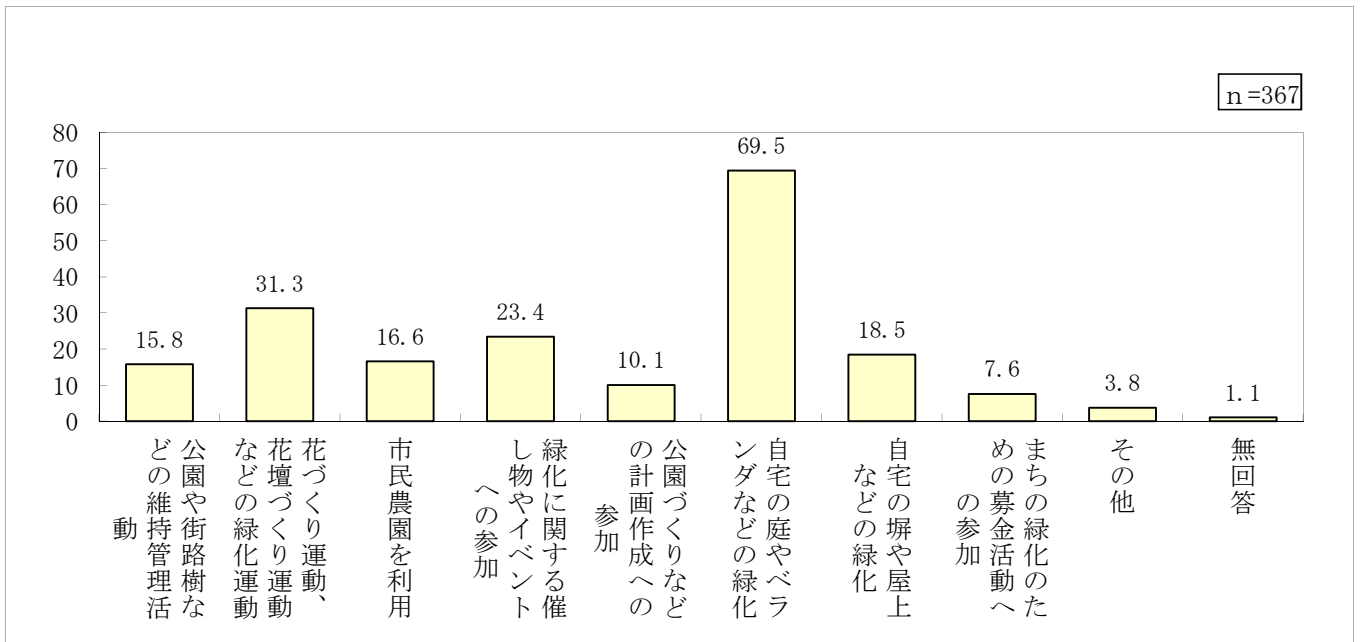
		合計	ある	ない	今後関わってみたい	無回答
全体		1107 100.0	192 17.3	730 65.9	175 15.8	10 0.9
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	13 61.9	7 33.3	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	11 7.5	109 74.1	26 17.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	16 10.2	114 72.6	26 16.6	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	44 17.2	168 65.6	44 17.2	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	28 20.0	88 62.9	23 16.4	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	36 25.4	87 61.3	19 13.4	0 0.0
	70～79歳	153 100.0	33 21.6	98 64.1	20 13.1	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	23 25.8	52 58.4	10 11.2	4 4.5

【コメント】

緑化に対する取り組みに関わっていることが「ない」という回答が65.9%と高い結果になりましたが、「今後関わってみたい」が15.8%と取り組みを考えている方も多く、取り組み経験のない若い世代の方の参加意向が高いことが分かりました。

問19で「1. ある」「3. 今後関わってみたい」と答えた方にお尋ねします。

問20 緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または、今後関わってみたいことをお答えください。当てはまるもの全てに○印を付けてください。



		合計	公園や街路樹などの維持管理活動	花壇づくり運動、花づくり運動などの緑化運動	市民農園を利用	緑化に関する催し物やイベントへの参加	公園づくりなどの計画作成への参加	自宅の庭やベランダなどの緑化	自宅の塀や屋上などの緑化	まちの緑化のための募金活動への参加
全体		367 100.0	58 15.8	115 31.3	61 16.6	86 23.4	37 10.1	255 69.5	68 18.5	28 7.6
年齢別	18～19歳	8 100.0	5 62.5	4 50.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	3 37.5	2 25.0	2 25.0
	20～29歳	37 100.0	9 24.3	16 43.2	12 32.4	12 32.4	4 10.8	21 56.8	7 18.9	3 8.1
	30～39歳	42 100.0	4 9.5	13 31.0	9 21.4	18 42.9	4 9.5	31 73.8	7 16.7	4 9.5
	40～49歳	88 100.0	10 11.4	18 20.5	14 15.9	20 22.7	9 10.2	67 76.1	13 14.8	7 8.0
	50～59歳	51 100.0	8 15.7	14 27.5	4 7.8	8 15.7	4 7.8	36 70.6	9 17.6	5 9.8
	60～69歳	55 100.0	10 18.2	21 38.2	5 9.1	15 27.3	4 7.3	41 74.5	12 21.8	4 7.3
	70～79歳	53 100.0	7 13.2	20 37.7	10 18.9	7 13.2	4 7.5	33 62.3	8 15.1	2 3.8
	80歳以上	33 100.0	5 15.2	9 27.3	6 18.2	5 15.2	3 9.1	23 69.7	10 30.3	1 3.0

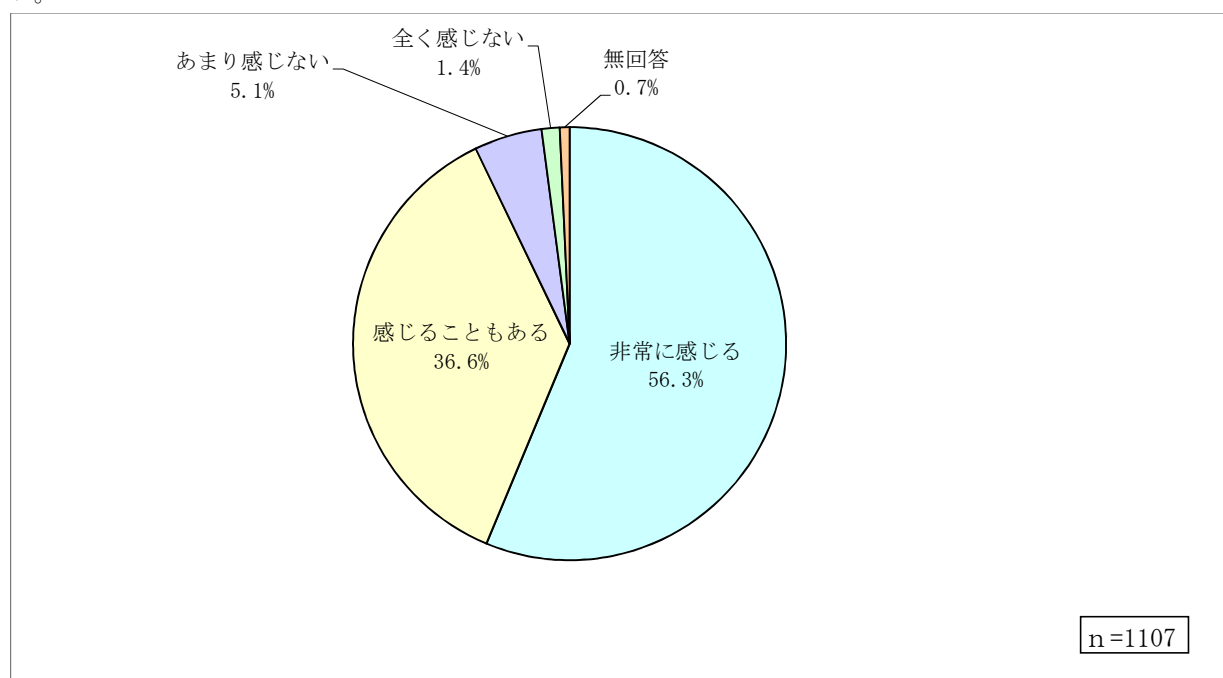
		合計	その他	無回答
全体		367 100.0	14 3.8	4 1.1
年齢別	18～19歳	8 100.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	37 100.0	2 5.4	0 0.0
	30～39歳	42 100.0	1 2.4	0 0.0
	40～49歳	88 100.0	1 1.1	0 0.0
	50～59歳	51 100.0	4 7.8	1 2.0
	60～69歳	55 100.0	4 7.3	0 0.0
	70～79歳	53 100.0	2 3.8	1 1.9
	80歳以上	33 100.0	0 0.0	2 6.1

【コメント】

30歳以上の方を中心に「自宅の庭やベランダなどの緑化」が69.5%と最も高く、次いで「花壇づくり運動、花づくり運動などの緑化運動」が31.3%、「緑化に関する催し物やイベントへの参加」が23.4%となっています。公園・街路樹などの維持管理や公園の計画づくりなどは、18歳～20歳代の若い世代の方の関心が高いことが分かりました。

(2) 【地球温暖化対策】について

問1 あなたは「地球温暖化が進んでいる」という実感はお持ちですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



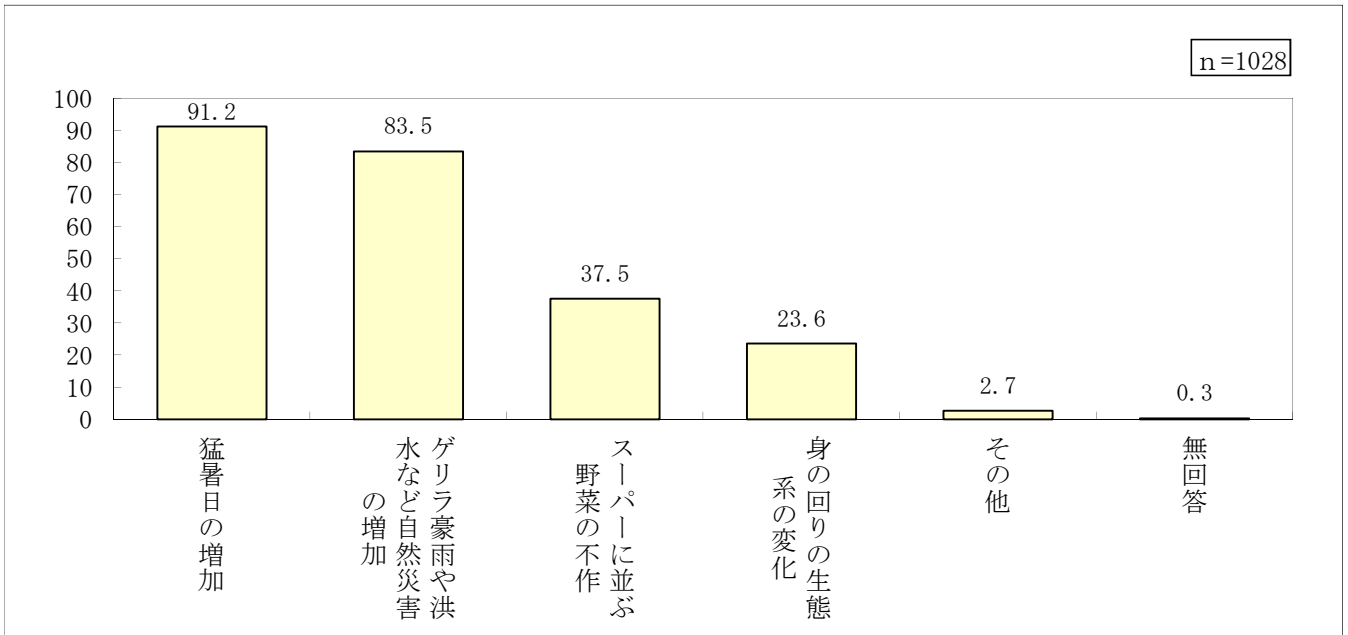
		合計	非常に感じる	感じることもある	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体		1107 100.0	623 56.3	405 36.6	56 5.1	15 1.4	8 0.7
年齢別	18～19歳	21 100.0	12 57.1	7 33.3	1 4.8	1 4.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	57 38.8	75 51.0	10 6.8	4 2.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	83 52.9	65 41.4	4 2.5	4 2.5	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	167 65.2	78 30.5	9 3.5	2 0.8	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	88 62.9	42 30.0	7 5.0	2 1.4	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	95 66.9	38 26.8	9 6.3	0 0.0	0 0.0
	70～79歳	153 100.0	76 49.7	63 41.2	12 7.8	2 1.3	0 0.0
	80歳以上	89 100.0	45 50.6	36 40.4	4 4.5	0 0.0	4 4.5

【コメント】

「非常に感じる」の56.3%と、「感じることもある」の36.6%を合わせると92.9%となり、9割以上の方が地球温暖化が進んでいると感じていることが分かりました。

問1で「1. 非常に感じる」「2. 感じることもある」と答えた方にお尋ねします。

問2 どのようなことで、地球温暖化を感じますか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

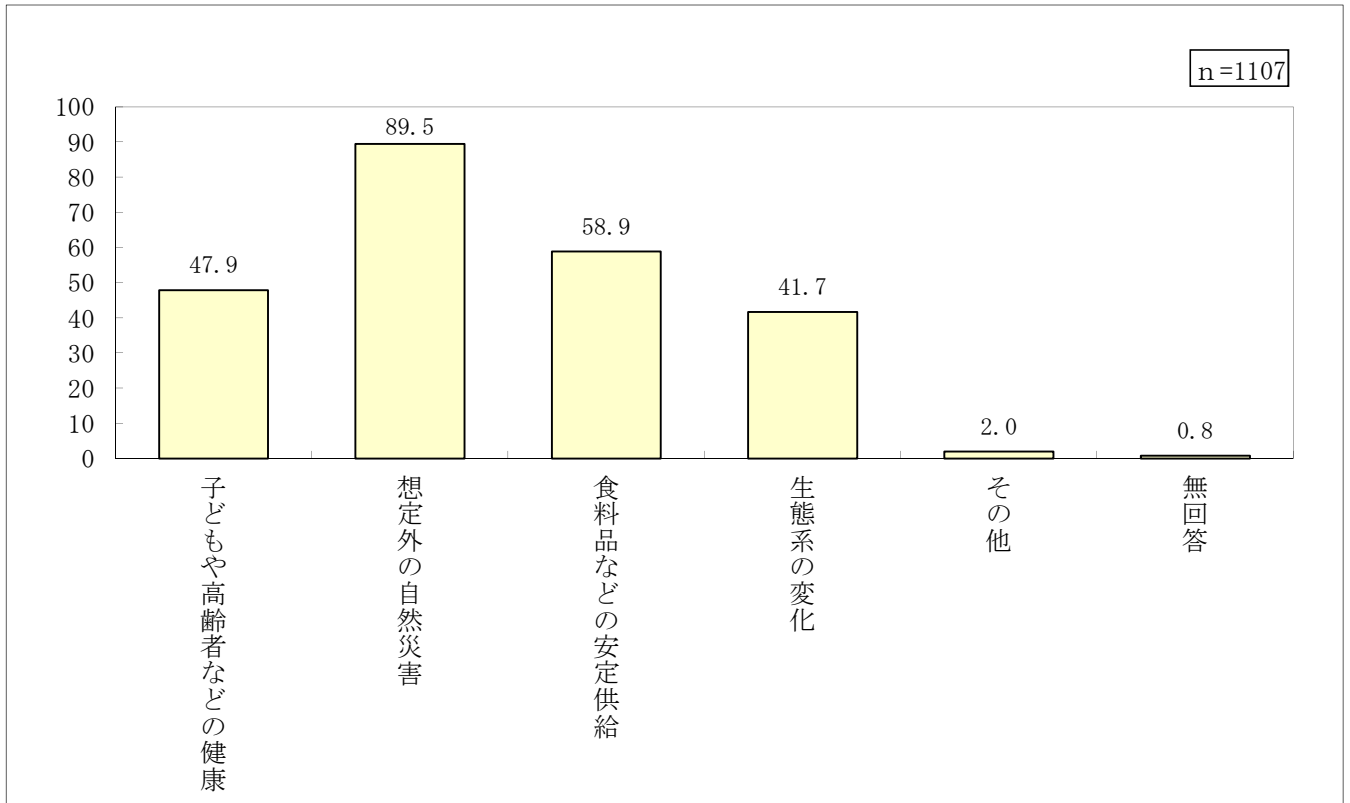


		合計	猛暑日の増加	ゲリラ豪雨や洪水など自然災害の増加	スーパーに並ぶ野菜の不作	身の回りの生態系の変化	その他	無回答
全体		1028	938	858	386	243	28	3
		100.0	91.2	83.5	37.5	23.6	2.7	0.3
年齢別	18～19歳	19	17	15	8	6	1	0
		100.0	89.5	78.9	42.1	31.6	5.3	0.0
	20～29歳	132	121	104	50	26	4	0
		100.0	91.7	78.8	37.9	19.7	3.0	0.0
	30～39歳	148	140	125	62	26	6	0
		100.0	94.6	84.5	41.9	17.6	4.1	0.0
	40～49歳	245	230	218	105	65	6	1
		100.0	93.9	89.0	42.9	26.5	2.4	0.4
50～59歳	130	120	108	43	35	3	1	
	100.0	92.3	83.1	33.1	26.9	2.3	0.8	
60～69歳	133	125	118	47	37	1	0	
	100.0	94.0	88.7	35.3	27.8	0.8	0.0	
70～79歳	139	112	112	47	25	4	0	
	100.0	80.6	80.6	33.8	18.0	2.9	0.0	
80歳以上	81	72	57	24	23	3	1	
	100.0	88.9	70.4	29.6	28.4	3.7	1.2	

【コメント】

「猛暑日の増加」が91.2%と最も高く、次いで「自然災害の増加」が83.5%の順でした。昨年は特に、夏の酷暑や豪雨などの影響により、年代を問わず地球温暖化の影響を感じるが多かったと考えられます。

問3 地球温暖化が進むと心配なことはありますか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

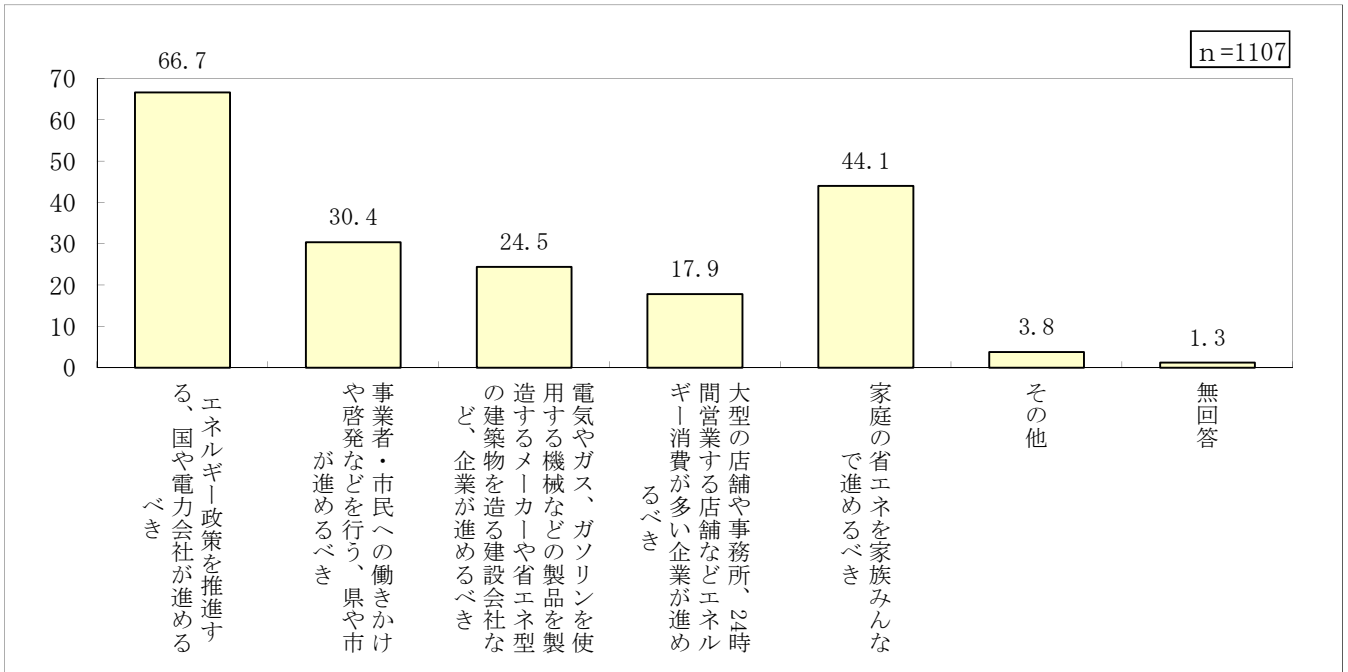


		合計	子どもや 高齢者な どの健康	想定外の 自然災害	食料品な どの安定 供給	生態系 の変化	その他	無回答
全体		1107 100.0	530 47.9	991 89.5	652 58.9	462 41.7	22 2.0	9 0.8
年齢別	18～19歳	21 100.0	8 38.1	17 81.0	13 61.9	7 33.3	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	65 44.2	133 90.5	90 61.2	58 39.5	6 4.1	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	86 54.8	140 89.2	97 61.8	65 41.4	5 3.2	3 1.9
	40～49歳	256 100.0	126 49.2	236 92.2	161 62.9	103 40.2	4 1.6	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	50 35.7	126 90.0	84 60.0	63 45.0	4 2.9	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	61 43.0	134 94.4	79 55.6	68 47.9	2 1.4	0 0.0
	70～79歳	153 100.0	82 53.6	133 86.9	83 54.2	59 38.6	0 0.0	0 0.0
	80歳以上	89 100.0	51 57.3	71 79.8	44 49.4	39 43.8	1 1.1	2 2.2

【コメント】

「想定外の自然災害」が89.5%と最も高い結果となり、問2と同様に豪雨被害が大きく影響していると考えられます。また30～40歳代、70歳代以上は「子どもや高齢者などの健康」が心配という回答が、他の年齢層と比較し高いことも分かりました。

問4 地球温暖化への対策を進める役割は、誰が担うべきだと思いますか。当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

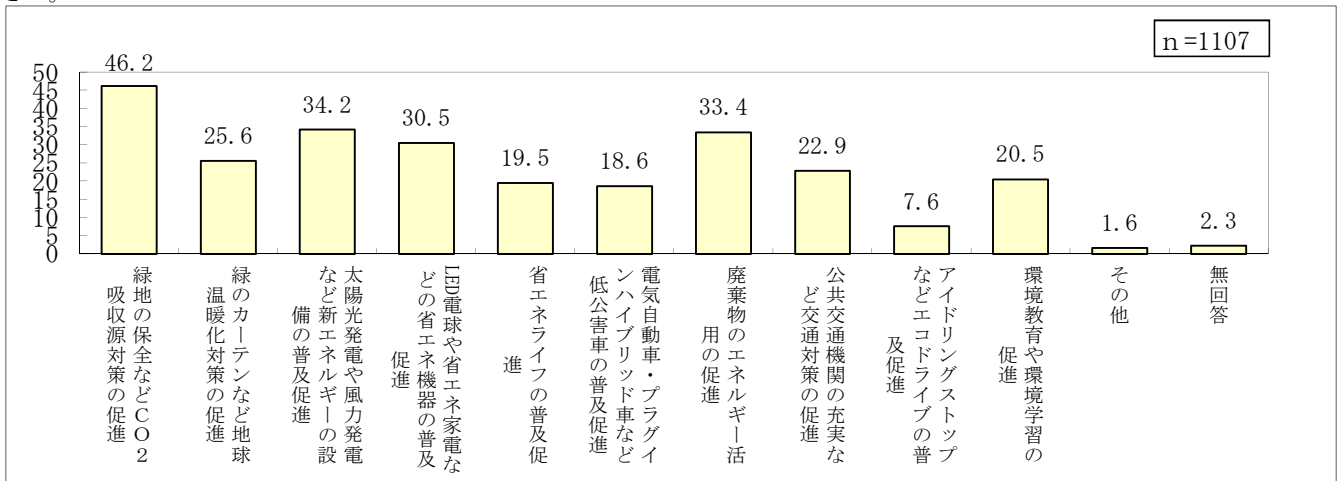


		合計	エネルギー政策を推進する、国や電力会社が進めるべき	事業者・市民への働きかけや啓発などを行う、県や市が進めるべき	電気やガス、ガソリンを使用する機械などの製品を製造するメーカーや省エネ型の建築物を造る建設会社など、企業が進めるべき	大型の店舗や事務所、24時間営業する店舗などエネルギー消費が多い企業が進めるべき	家庭の省エネを家族みんなで進めるべき	その他	無回答
全体		1107 100.0	738 66.7	337 30.4	271 24.5	198 17.9	488 44.1	42 3.8	14 1.3
年齢別	18～19歳	21 100.0	12 57.1	2 9.5	4 19.0	5 23.8	14 66.7	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	95 64.6	44 29.9	43 29.3	29 19.7	53 36.1	6 4.1	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	109 69.4	44 28.0	38 24.2	22 14.0	74 47.1	7 4.5	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	185 72.3	61 23.8	66 25.8	44 17.2	118 46.1	17 6.6	1 0.4
	50～59歳	140 100.0	90 64.3	50 35.7	32 22.9	20 14.3	61 43.6	3 2.1	4 2.9
	60～69歳	142 100.0	97 68.3	50 35.2	35 24.6	28 19.7	57 40.1	5 3.5	1 0.7
	70～79歳	153 100.0	100 65.4	56 36.6	42 27.5	27 17.6	63 41.2	2 1.3	1 0.7
	80歳以上	89 100.0	49 55.1	30 33.7	11 12.4	23 25.8	47 52.8	2 2.2	3 3.4

【コメント】

「国や電力会社」との回答が66.7%と一番高く、「家庭」との回答が44.1%と二番目に高い結果となりました。事業者だけでなく、各家庭で省エネに取り組むことについて、多くの方が重要であると認識していることが分かりました。

問5 あなたは市が今後優先的に取り組むべき施策は何だと思いますか。当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。



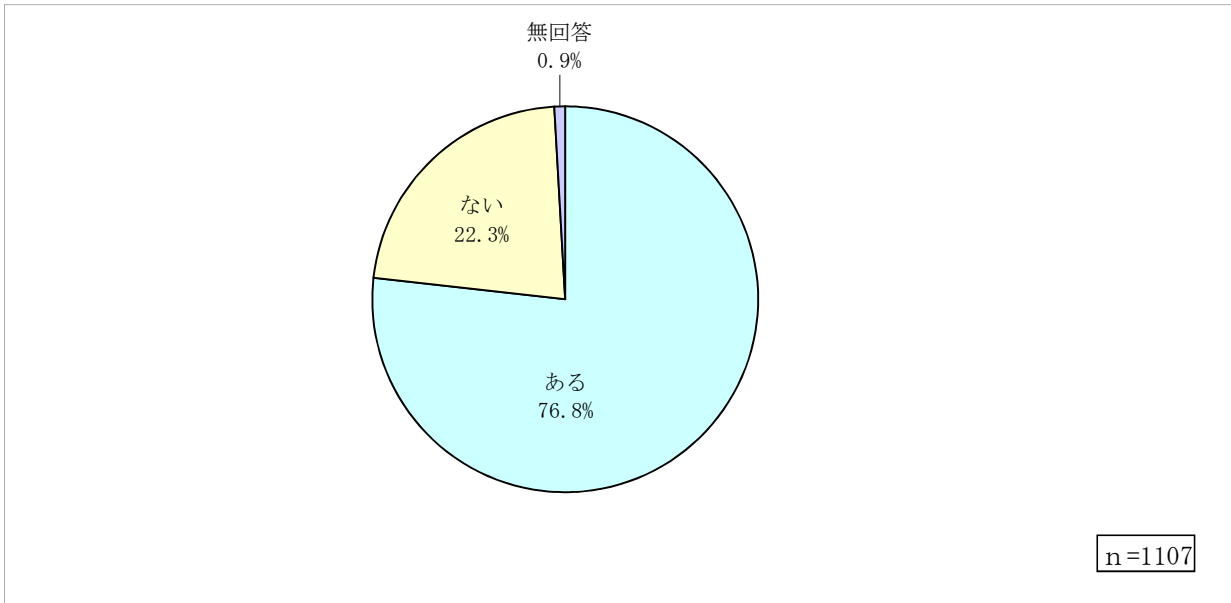
		合計	緑地の保全などCO ₂ 吸収源対策の促進	緑のカーテンなど地球温暖化対策の促進	太陽光発電や風力発電など新エネルギーの設備の普及促進	LED電球や省エネ家電などの機器の普及促進	省エネライフの普及促進	電気自動車・プラグインハイブリッド車など低公害車の普及促進	廃棄物のエネルギー活用の促進	公共交通機関の充実など交通対策の促進
全体		1107 100.0	511 46.2	283 25.6	379 34.2	338 30.5	216 19.5	206 18.6	370 33.4	253 22.9
年齢別	18～19歳	21 100.0	9 42.9	4 19.0	11 52.4	5 23.8	6 28.6	5 23.8	7 33.3	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	64 43.5	43 29.3	50 34.0	40 27.2	23 15.6	28 19.0	52 35.4	34 23.1
	30～39歳	157 100.0	69 43.9	45 28.7	61 38.9	41 26.1	26 16.6	29 18.5	43 27.4	41 26.1
	40～49歳	256 100.0	116 45.3	65 25.4	89 34.8	90 35.2	42 16.4	55 21.5	81 31.6	62 24.2
	50～59歳	140 100.0	67 47.9	34 24.3	40 28.6	48 34.3	38 27.1	29 20.7	51 36.4	32 22.9
	60～69歳	142 100.0	70 49.3	36 25.4	51 35.9	45 31.7	36 25.4	20 14.1	49 34.5	31 21.8
	70～79歳	153 100.0	71 46.4	32 20.9	52 34.0	39 25.5	30 19.6	25 16.3	60 39.2	38 24.8
	80歳以上	89 100.0	44 49.4	23 25.8	25 28.1	30 33.7	15 16.9	15 16.9	27 30.3	15 16.9

		合計	アイドリングストップなどエコドライブの普及促進	環境教育や環境学習の促進	その他	無回答
全体		1107 100.0	84 7.6	227 20.5	18 1.6	25 2.3
年齢別	18～19歳	21 100.0	4 19.0	4 19.0	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	17 11.6	30 20.4	3 2.0	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	12 7.6	33 21.0	1 0.6	3 1.9
	40～49歳	256 100.0	14 5.5	49 19.1	5 2.0	2 0.8
	50～59歳	140 100.0	9 6.4	20 14.3	3 2.1	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	8 5.6	33 23.2	2 1.4	2 1.4
	70～79歳	153 100.0	12 7.8	39 25.5	4 2.6	9 5.9
	80歳以上	89 100.0	8 9.0	18 20.2	0 0.0	7 7.9

【コメント】

年代ごとで結果にばらつきはありますが、全体として直接的に市民に対し普及促進を行う施策と比べ、「緑地の保全などCO₂吸収源対策の促進」や「廃棄物のエネルギー活用の促進」など、市民に間接的に波及する施策について関心が高いことが分かりました。

問6 あなたは普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることはありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



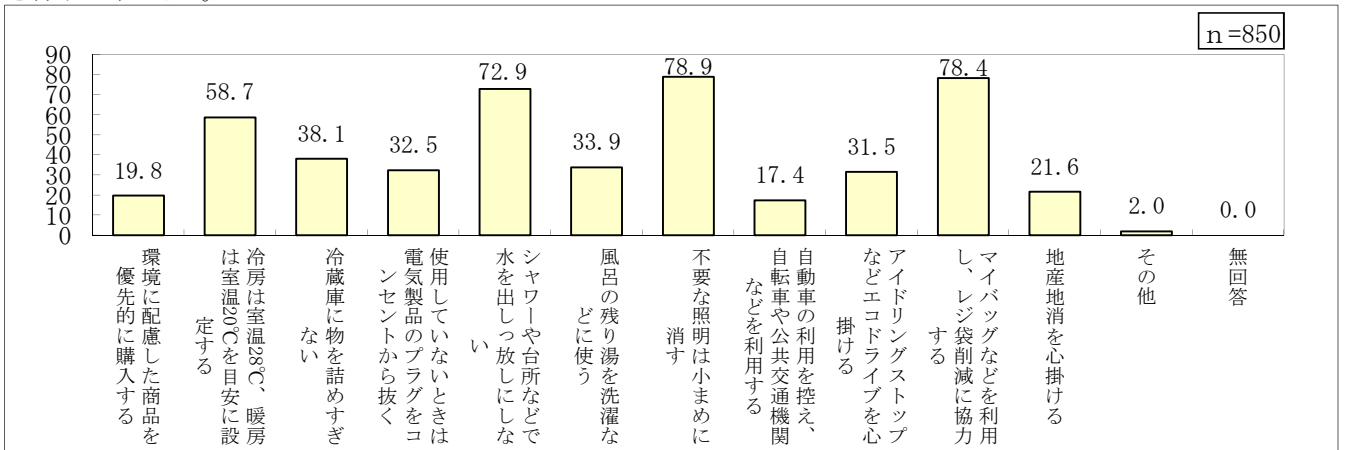
		合計	ある	ない	無回答
全体		1107 100.0	850 76.8	247 22.3	10 0.9
年齢別	18～19歳	21 100.0	15 71.4	6 28.6	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	108 73.5	39 26.5	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	120 76.4	36 22.9	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	214 83.6	42 16.4	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	113 80.7	26 18.6	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	113 79.6	28 19.7	1 0.7
	70～79歳	153 100.0	110 71.9	41 26.8	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	56 62.9	29 32.6	4 4.5

【コメント】

取り組んでいることが「ある」という回答が76.8%となり、およそ3/4の方が取り組みを行っていることが分かりました。また40～50歳代では8割以上の方が「ある」と回答したのに対し、20歳代以下および70歳代以上では7割程度でした。今後更なる啓発を行う際には、当該年代に対し重点的に推進していくことが重要であると分かりました。

問6で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問7 あなたが普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることは何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

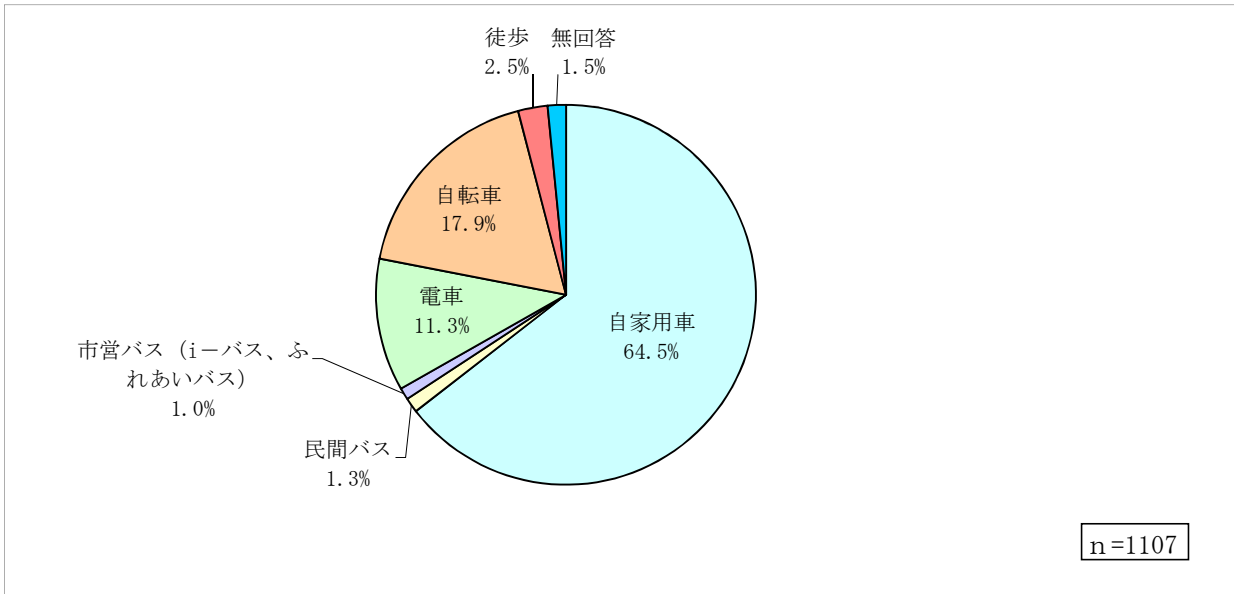


	合計	環境に配慮した商品を購入する	冷蔵庫は室温28℃、暖房は室温20℃を目安に設定する	冷蔵庫に物を詰めすぎない	使用していないときは電気製品のプラグをコンセントから抜く	シャワーや台所などで水を出しっぱなしにしない	風呂の残り湯を洗濯などに使う	不要な照明は小まめに消す	自動車の利用を控え、自転車や公共交通機関などを利用する	
全体	850 100.0	168 19.8	499 58.7	324 38.1	276 32.5	620 72.9	288 33.9	671 78.9	148 17.4	
年齢別	18～19歳	15 100.0	1 6.7	6 40.0	0 0.0	8 53.3	13 86.7	4 26.7	9 60.0	0 0.0
	20～29歳	108 100.0	15 13.9	58 53.7	23 21.3	32 29.6	71 65.7	29 26.9	68 63.0	23 21.3
	30～39歳	120 100.0	17 14.2	62 51.7	48 40.0	34 28.3	84 70.0	31 25.8	100 83.3	23 19.2
	40～49歳	214 100.0	55 25.7	127 59.3	92 43.0	84 39.3	153 71.5	72 33.6	179 83.6	30 14.0
	50～59歳	113 100.0	25 22.1	61 54.0	50 44.2	29 25.7	86 76.1	39 34.5	92 81.4	16 14.2
	60～69歳	113 100.0	28 24.8	76 67.3	44 38.9	31 27.4	83 73.5	39 34.5	93 82.3	20 17.7
	70～79歳	110 100.0	18 16.4	69 62.7	38 34.5	37 33.6	90 81.8	50 45.5	84 76.4	22 20.0
	80歳以上	56 100.0	9 16.1	39 69.6	29 51.8	21 37.5	40 71.4	24 42.9	45 80.4	14 25.0

	合計	アイドリングストップなどエコドライブを心掛ける	マイバッグなどを利用し、レジ袋削減に協力する	地産地消を心掛ける	その他	無回答	
全体	850 100.0	268 31.5	666 78.4	184 21.6	17 2.0	0 0.0	
年齢別	18～19歳	15 100.0	4 26.7	9 60.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0
	20～29歳	108 100.0	34 31.5	69 63.9	10 9.3	0 0.0	0 0.0
	30～39歳	120 100.0	47 39.2	93 77.5	19 15.8	4 3.3	0 0.0
	40～49歳	214 100.0	69 32.2	183 85.5	49 22.9	5 2.3	0 0.0
	50～59歳	113 100.0	37 32.7	91 80.5	28 24.8	1 0.9	0 0.0
	60～69歳	113 100.0	36 31.9	93 82.3	36 31.9	2 1.8	0 0.0
	70～79歳	110 100.0	27 24.5	88 80.0	23 20.9	2 1.8	0 0.0
	80歳以上	56 100.0	14 25.0	39 69.6	18 32.1	2 3.6	0 0.0

【コメント】
問6では80歳代以上で「ある」と回答した方は62.9%と、年齢別で最も低い結果でしたが、一人当たりの取り組み数（○の数）は最も多い結果となりました（一人当たり5.25個）。逆に20歳代以下は一人当たりの取り組み数（○の数）が少ないため、より啓発を行っていく必要があることが分かりました（一人当たり18～19歳で3.73個、20歳代で4個）。

問8 あなたの日常（通勤・通学・買い物など）の主な交通手段は何ですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

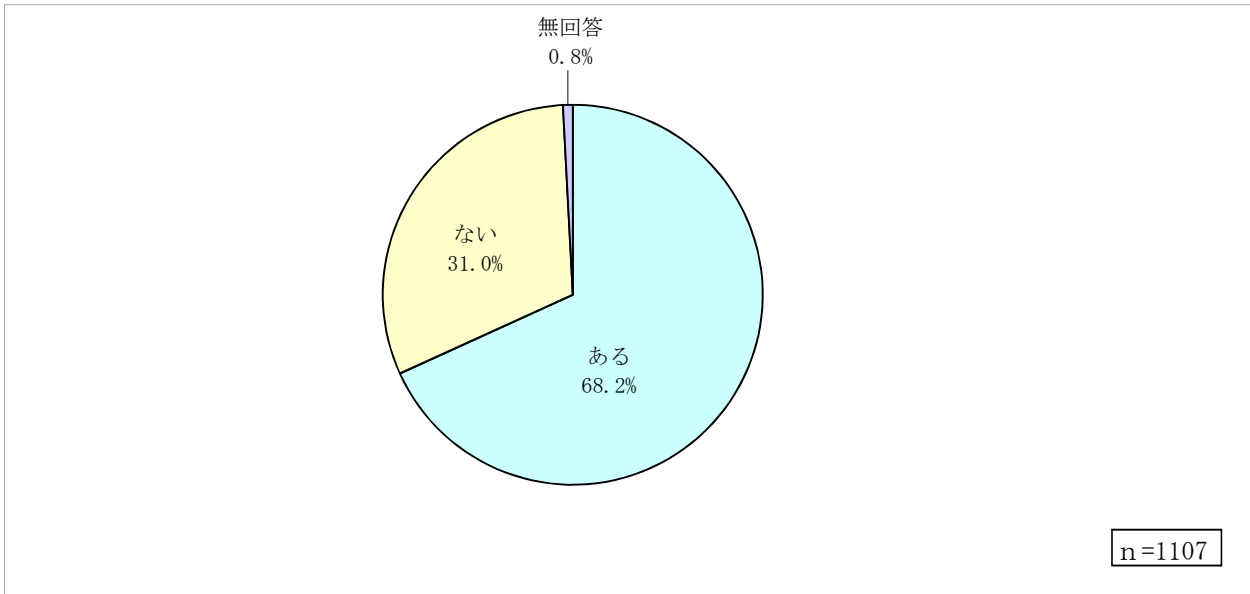


		合計	自家用車	民間バス	市営バス (i-バス、 ふれあいバス)	電車	自転車	徒歩	無回答
全体		1107 100.0	714 64.5	14 1.3	11 1.0	125 11.3	198 17.9	28 2.5	17 1.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0	7 33.3	13 61.9	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	70 47.6	1 0.7	2 1.4	42 28.6	27 18.4	4 2.7	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	113 72.0	3 1.9	1 0.6	21 13.4	16 10.2	2 1.3	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	185 72.3	2 0.8	0 0.0	30 11.7	35 13.7	4 1.6	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	105 75.0	1 0.7	1 0.7	12 8.6	19 13.6	1 0.7	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	98 69.0	4 2.8	3 2.1	10 7.0	24 16.9	1 0.7	2 1.4
	70～79歳	153 100.0	93 60.8	1 0.7	2 1.3	2 1.3	39 25.5	12 7.8	4 2.6
	80歳以上	89 100.0	48 53.9	2 2.2	2 2.2	1 1.1	25 28.1	4 4.5	7 7.9

【コメント】

年代ごとに特徴があり、18～19歳は「電車」、「自転車」を合わせると9割以上になり、70歳代以上は「自動車」、「電車」の割合が減少し、「自転車」、「徒歩」の割合が他の年代と比べ多くなりました。30～60歳代までは「自動車」が7割前後となっているため、通勤で使用する交通機関として「自動車」を使用する方が多く、地球温暖化のために啓発を行う際には、当該年代に対し啓発を行う必要があることが分かりました。

問9 あなたの家庭では太陽光発電などの新エネルギー設備、またはLED電球などの省エネルギー設備などがありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。



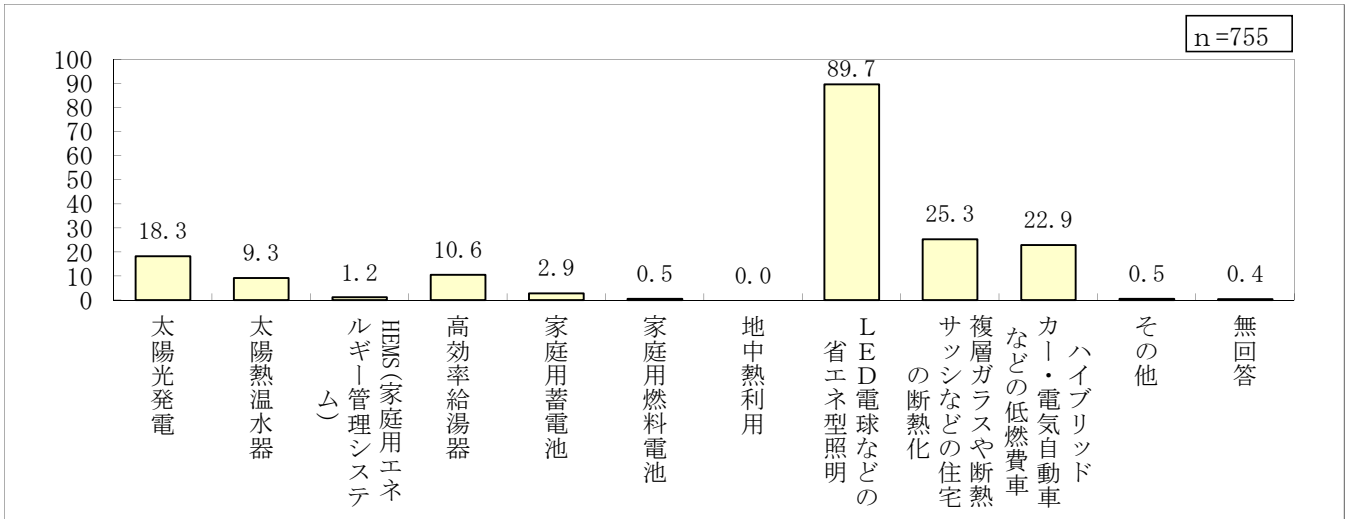
		合計	ある	ない	無回答
全体		1107 100.0	755 68.2	343 31.0	9 0.8
年齢別	18～19歳	21 100.0	16 76.2	5 23.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	104 70.7	43 29.3	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	110 70.1	46 29.3	1 0.6
	40～49歳	256 100.0	185 72.3	71 27.7	0 0.0
	50～59歳	140 100.0	91 65.0	48 34.3	1 0.7
	60～69歳	142 100.0	108 76.1	32 22.5	2 1.4
	70～79歳	153 100.0	89 58.2	62 40.5	2 1.3
	80歳以上	89 100.0	52 58.4	35 39.3	2 2.2

【コメント】

新エネルギー設備、省エネルギー設備が「ある」という回答が68.2%となりましたが、70歳代以上では6割以下であり、問6の結果と同様に他の年代と比べ低い結果となりました。設備の導入については費用がかかったり、専門的な知識が必要なものも多いため、問6の取り組み状況と比較すると「ある」の回答が少ないと考えられます。

問9で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問10 あなたの家庭にある設備などは何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。



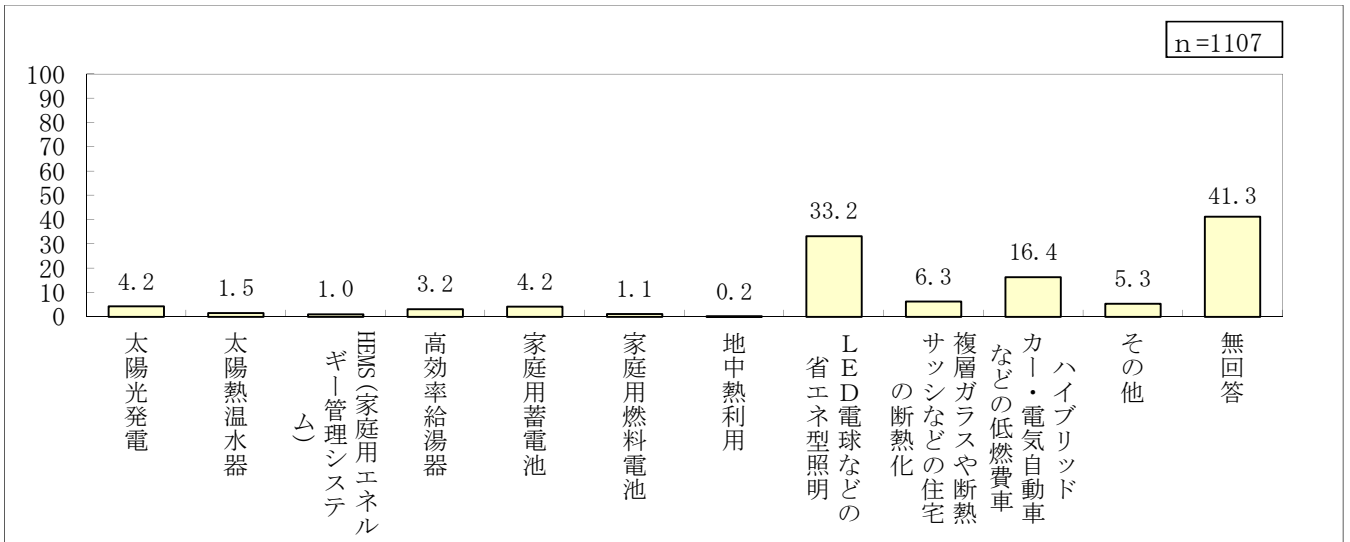
		合計	太陽光発電	太陽熱温水器	HEMS(家庭用エネルギー管理システム)	高効率給湯器	家庭用蓄電池	家庭用燃料電池	地中熱利用	LED電球などの省エネ型照明
全体		755 100.0	138 18.3	70 9.3	9 1.2	80 10.6	22 2.9	4 0.5	0 0.0	677 89.7
年齢別	18～19歳	16 100.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 81.3
	20～29歳	104 100.0	24 23.1	9 8.7	0 0.0	6 5.8	4 3.8	2 1.9	0 0.0	87 83.7
	30～39歳	110 100.0	34 30.9	5 4.5	2 1.8	13 11.8	5 4.5	0 0.0	0 0.0	104 94.5
	40～49歳	185 100.0	41 22.2	12 6.5	5 2.7	19 10.3	10 5.4	0 0.0	0 0.0	167 90.3
	50～59歳	91 100.0	10 11.0	8 8.8	0 0.0	12 13.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	83 91.2
	60～69歳	108 100.0	10 9.3	13 12.0	1 0.9	14 13.0	1 0.9	1 0.9	0 0.0	98 90.7
	70～79歳	89 100.0	10 11.2	12 13.5	1 1.1	9 10.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0	79 88.8
	80歳以上	52 100.0	5 9.6	11 21.2	0 0.0	6 11.5	1 1.9	0 0.0	0 0.0	46 88.5

		合計	複層ガラスや断熱サッシなどの住宅の断熱化	ハイブリッドカー・電気自動車などの低燃費車	その他	無回答
全体		755 100.0	191 25.3	173 22.9	4 0.5	3 0.4
年齢別	18～19歳	16 100.0	3 18.8	5 31.3	0 0.0	0 0.0
	20～29歳	104 100.0	15 14.4	27 26.0	1 1.0	0 0.0
	30～39歳	110 100.0	32 29.1	21 19.1	0 0.0	0 0.0
	40～49歳	185 100.0	61 33.0	36 19.5	0 0.0	0 0.0
	50～59歳	91 100.0	26 28.6	32 35.2	1 1.1	0 0.0
	60～69歳	108 100.0	29 26.9	27 25.0	0 0.0	2 1.9
	70～79歳	89 100.0	17 19.1	21 23.6	1 1.1	1 1.1
	80歳以上	52 100.0	8 15.4	4 7.7	1 1.9	0 0.0

【コメント】

「LED電球などの省エネ型照明」が他を離して最も高く89.7%となりました。次いで「複層ガラスや断熱サッシなどの住宅の断熱化」が25.3%、「ハイブリッドカー・電気自動車などの低燃費車」が22.9%となり、他は全体的に低い結果となりました。電球や自動車など、省エネ機能を備えた設備を選択する割合は高い一方で、新エネルギーの利用を目的とした機器の導入については低いことが分かりました。

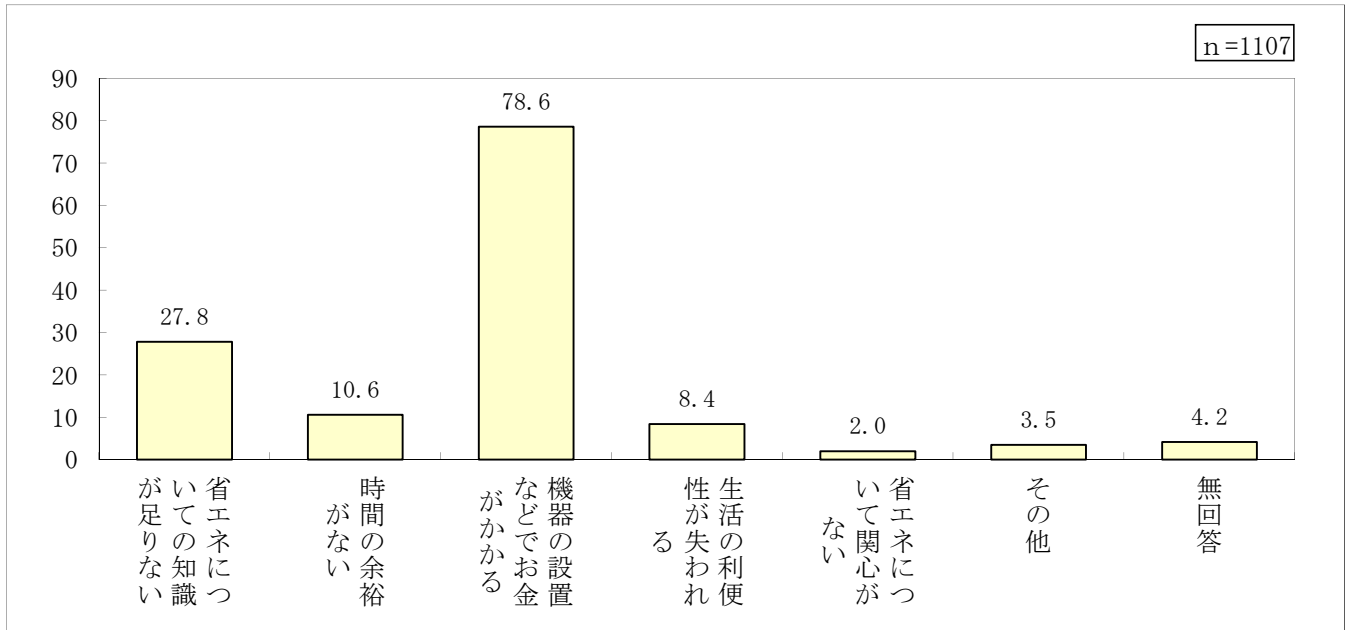
問 1 1 あなたの家庭で導入予定の設備などがありますか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。



		合計	太陽光発電	太陽熱温水器	HEMS(家庭用エネルギー管理システム)	高効率給湯器	家庭用蓄電池	家庭用燃料電池	地中熱利用	LED電球などの省エネ型照明
全体		1107 100.0	47 4.2	17 1.5	11 1.0	35 3.2	46 4.2	12 1.1	2 0.2	368 33.2
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	0 0.0	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0	5 23.8
	20～29歳	147 100.0	7 4.8	4 2.7	0 0.0	2 1.4	4 2.7	2 1.4	1 0.7	40 27.2
	30～39歳	157 100.0	6 3.8	1 0.6	1 0.6	3 1.9	13 8.3	2 1.3	0 0.0	45 28.7
	40～49歳	256 100.0	11 4.3	2 0.8	2 0.8	7 2.7	11 4.3	0 0.0	1 0.4	76 29.7
	50～59歳	140 100.0	7 5.0	2 1.4	2 1.4	8 5.7	6 4.3	3 2.1	0 0.0	49 35.0
	60～69歳	142 100.0	5 3.5	1 0.7	3 2.1	6 4.2	3 2.1	1 0.7	0 0.0	59 41.5
	70～79歳	153 100.0	7 4.6	5 3.3	1 0.7	2 1.3	4 2.6	1 0.7	0 0.0	64 41.8
	80歳以上	89 100.0	3 3.4	2 2.2	1 1.1	6 6.7	4 4.5	2 2.2	0 0.0	30 33.7

		合計	複層ガラスや断熱サッシなどの住宅の断熱化	ハイブリッドカー・電気自動車などの低燃費車	その他	無回答	【コメント】
全体		1107 100.0	70 6.3	181 16.4	59 5.3	457 41.3	<p>【コメント】 無回答がもっとも高く41.3%となり、次に「LED電球などの省エネ型照明」が33.2%となりました。問10と同様に、電球や自動車といった、買い換えの際に省エネ機能を備えた設備を選択する予定が多い傾向にあります。しかし新規で設置するものについては導入予定は少なく、設備を新たに設置、または買い換える予定がない場合、「予定なし」として無回答が多くなったと思われます。しかし「家庭用蓄電池」については設置が2.9%に対し、導入予定が4.2%となっており、設置に対し導入予定が他の設備と比べ高い結果となりました。これは問2、問3の結果から「想定外の自然災害」への備えとして導入を考えている人が増えていると考えられます。</p>
年齢別	18～19歳	21 100.0	0 0.0	1 4.8	4 19.0	7 33.3	
	20～29歳	147 100.0	5 3.4	29 19.7	13 8.8	61 41.5	
	30～39歳	157 100.0	9 5.7	20 12.7	9 5.7	74 47.1	
	40～49歳	256 100.0	11 4.3	46 18.0	17 6.6	97 37.9	
	50～59歳	140 100.0	14 10.0	33 23.6	7 5.0	53 37.9	
	60～69歳	142 100.0	8 5.6	25 17.6	2 1.4	62 43.7	
	70～79歳	153 100.0	13 8.5	21 13.7	6 3.9	56 36.6	
	80歳以上	89 100.0	10 11.2	6 6.7	1 1.1	45 50.6	

問12 あなたが省エネをしようとする際に、障害となっていることは何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

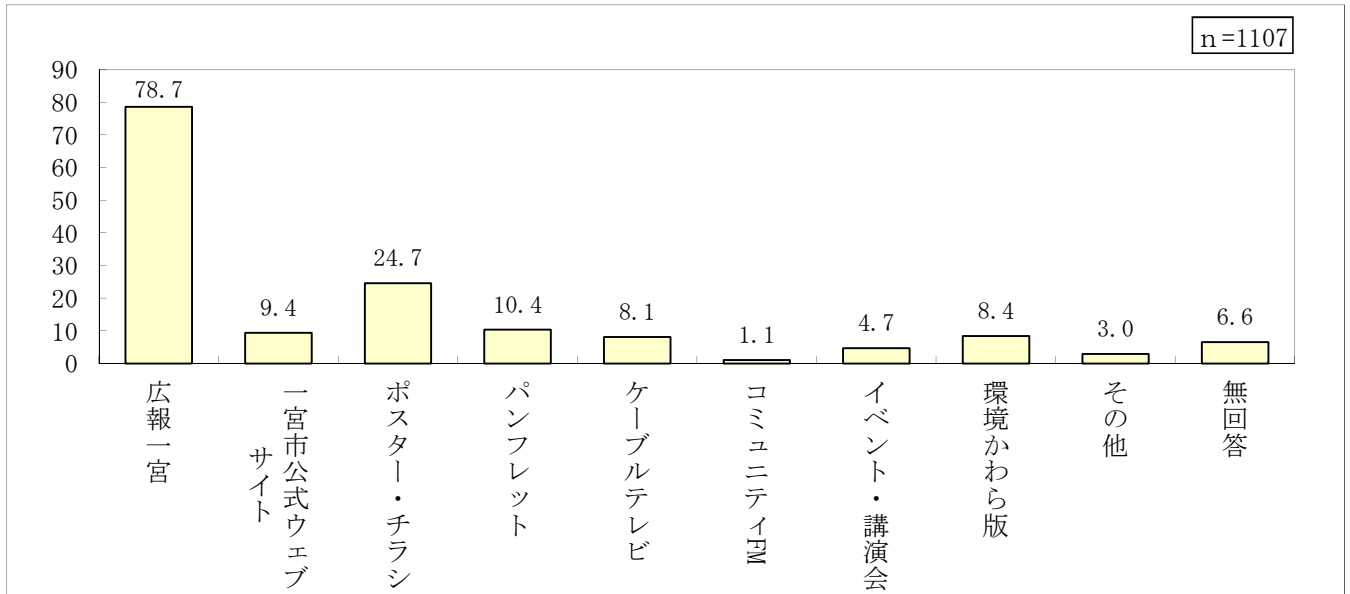


		合計	省エネについての知識が足りない	時間の余裕がない	機器の設置などでお金がかかる	生活の利便性が失われる	省エネについて関心がない	その他	無回答
全体		1107 100.0	308 27.8	117 10.6	870 78.6	93 8.4	22 2.0	39 3.5	46 4.2
年齢別	18～19歳	21 100.0	7 33.3	4 19.0	14 66.7	4 19.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	56 38.1	16 10.9	122 83.0	18 12.2	6 4.1	5 3.4	1 0.7
	30～39歳	157 100.0	40 25.5	28 17.8	129 82.2	18 11.5	2 1.3	3 1.9	3 1.9
	40～49歳	256 100.0	71 27.7	34 13.3	215 84.0	24 9.4	2 0.8	14 5.5	3 1.2
	50～59歳	140 100.0	28 20.0	18 12.9	114 81.4	12 8.6	2 1.4	8 5.7	4 2.9
	60～69歳	142 100.0	32 22.5	7 4.9	114 80.3	6 4.2	1 0.7	5 3.5	5 3.5
	70～79歳	153 100.0	45 29.4	7 4.6	105 68.6	7 4.6	3 2.0	2 1.3	16 10.5
	80歳以上	89 100.0	29 32.6	3 3.4	56 62.9	4 4.5	6 6.7	1 1.1	13 14.6

【コメント】

「機器の設置などでお金がかかる」が最も高く78.6%という結果になりました。問9～11の結果のとおり、LED電球などの省エネ型照明については金額の面でも導入しやすい一方で、他の設備については導入が容易ではないため、設置や導入予定が低い結果となったと考えられます。

問13 あなたが地球温暖化防止のために、市から情報収集する手段は何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

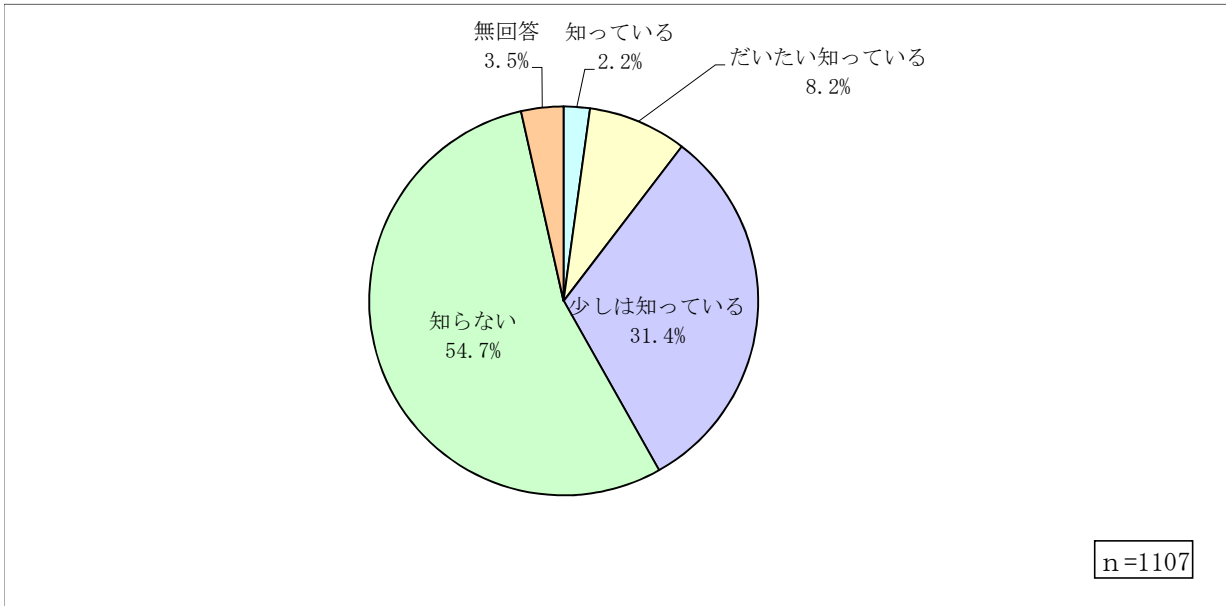


		合計	広報一宮	一宮市公式ウェブサイト	ポスター・チラシ	パンフレット	ケーブルテレビ	コミュニティFM	イベント・講演会	環境かわら版
全体		1107 100.0	871 78.7	104 9.4	273 24.7	115 10.4	90 8.1	12 1.1	52 4.7	93 8.4
年齢別	18～19歳	21 100.0	10 47.6	3 14.3	7 33.3	5 23.8	2 9.5	0 0.0	1 4.8	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	80 54.4	21 14.3	48 32.7	12 8.2	14 9.5	4 2.7	5 3.4	4 2.7
	30～39歳	157 100.0	121 77.1	27 17.2	34 21.7	9 5.7	4 2.5	1 0.6	5 3.2	10 6.4
	40～49歳	256 100.0	216 84.4	28 10.9	59 23.0	16 6.3	19 7.4	2 0.8	8 3.1	22 8.6
	50～59歳	140 100.0	103 73.6	19 13.6	36 25.7	13 9.3	13 9.3	1 0.7	6 4.3	10 7.1
	60～69歳	142 100.0	129 90.8	3 2.1	34 23.9	19 13.4	17 12.0	1 0.7	7 4.9	25 17.6
	70～79歳	153 100.0	134 87.6	1 0.7	33 21.6	24 15.7	13 8.5	1 0.7	14 9.2	14 9.2
	80歳以上	89 100.0	77 86.5	1 1.1	22 24.7	17 19.1	8 9.0	2 2.2	6 6.7	8 9.0

		合計	その他	無回答
全体		1107 100.0	33 3.0	73 6.6
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	2 9.5
	20～29歳	147 100.0	5 3.4	13 8.8
	30～39歳	157 100.0	5 3.2	14 8.9
	40～49歳	256 100.0	11 4.3	8 3.1
	50～59歳	140 100.0	6 4.3	11 7.9
	60～69歳	142 100.0	2 1.4	6 4.2
	70～79歳	153 100.0	2 1.3	12 7.8
	80歳以上	89 100.0	1 1.1	6 6.7

【コメント】「広報一宮」が他を離して最も高く78.7%となりました。「広報一宮」については60歳代以上では8割以上でしたが、20歳代以下では5割程度となりました。一方で「ウェブサイト」については、60歳代以上にはほとんど利用されていないことが分かりました。

問14 近年、熱中症の予防や土砂災害・水害対策など、地球温暖化の影響に備える「適応策」という考え方が広がっています。あなたは「適応策」という考え方があることを知っていますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

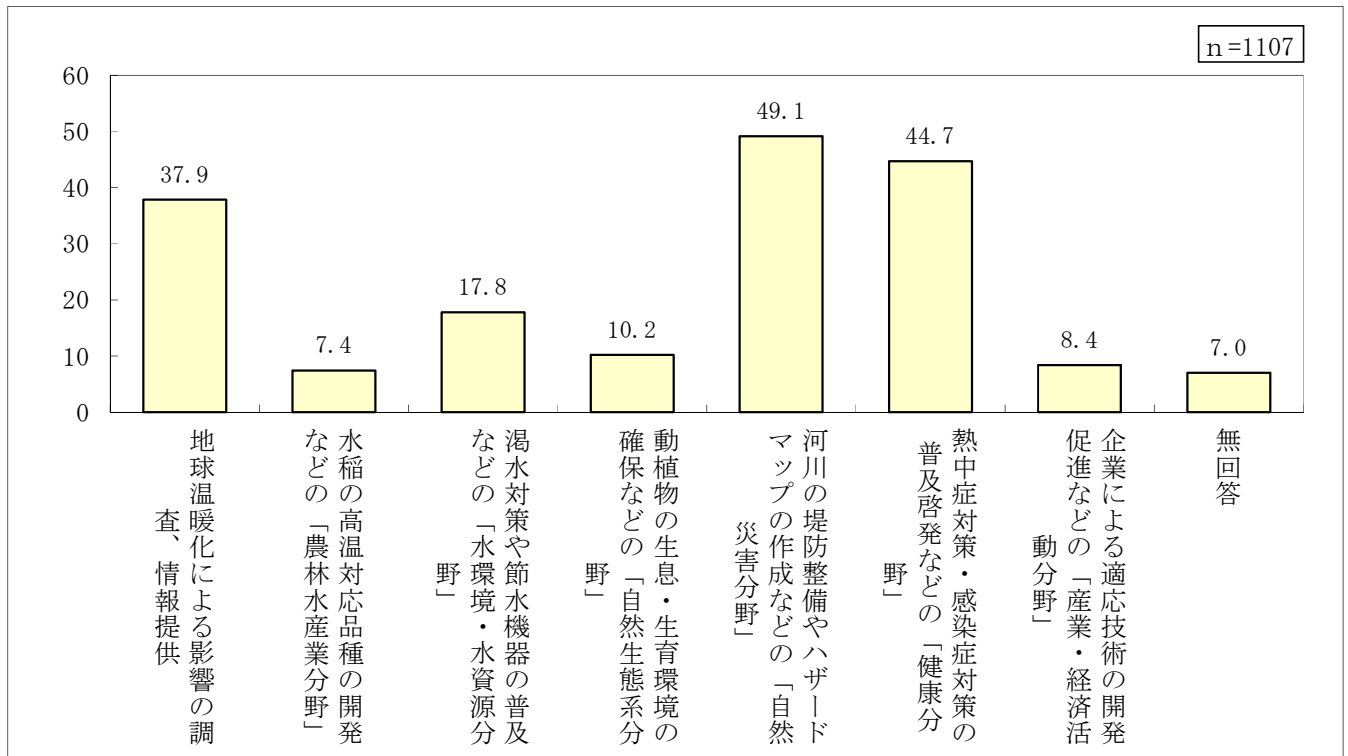


		合計	知っている	だいたい知っている	少しは知っている	知らない	無回答
全体		1107 100.0	24 2.2	91 8.2	348 31.4	605 54.7	39 3.5
年齢別	18～19歳	21 100.0	1 4.8	1 4.8	5 23.8	14 66.7	0 0.0
	20～29歳	147 100.0	2 1.4	8 5.4	37 25.2	100 68.0	0 0.0
	30～39歳	157 100.0	2 1.3	4 2.5	46 29.3	103 65.6	2 1.3
	40～49歳	256 100.0	8 3.1	18 7.0	62 24.2	160 62.5	8 3.1
	50～59歳	140 100.0	1 0.7	15 10.7	48 34.3	74 52.9	2 1.4
	60～69歳	142 100.0	2 1.4	13 9.2	53 37.3	70 49.3	4 2.8
	70～79歳	153 100.0	4 2.6	17 11.1	65 42.5	54 35.3	13 8.5
	80歳以上	89 100.0	4 4.5	15 16.9	31 34.8	30 33.7	9 10.1

【コメント】

「知らない」が54.7%となり最も高い結果となりました。年齢別で見ると、70歳代以上では「知らない」よりも「少しは知っている」を選択した方が多い一方で、40歳代以下では「知らない」が6割を超えているため、当該年代に対しての重点的な周知が必要であると分かりました。

問15 あなたは「適応策」について、一宮市にどのような取り組みを求めますか。当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。



		合計	地球温暖化による影響の調査、情報提供	水稲の高温対応品種の開発などの「農林水産業分野」	渇水対策や節水機器の普及などの「水環境・水資源分野」	動植物の生息・生育環境の確保などの「自然生態系分野」	河川の堤防整備やハザードマップの作成などの「自然災害分野」	熱中症対策・感染症対策の普及啓発などの「健康分野」	企業による適応技術の開発促進などの「産業・経済活動分野」	無回答
全体		1107 100.0	419 37.9	82 7.4	197 17.8	113 10.2	544 49.1	495 44.7	93 8.4	78 7.0
年齢別	18～19歳	21 100.0	9 42.9	2 9.5	4 19.0	2 9.5	8 38.1	6 28.6	8 38.1	1 4.8
	20～29歳	147 100.0	53 36.1	19 12.9	29 19.7	22 15.0	65 44.2	59 40.1	11 7.5	8 5.4
	30～39歳	157 100.0	58 36.9	17 10.8	28 17.8	20 12.7	90 57.3	67 42.7	12 7.6	7 4.5
	40～49歳	256 100.0	78 30.5	14 5.5	45 17.6	24 9.4	160 62.5	123 48.0	32 12.5	6 2.3
	50～59歳	140 100.0	46 32.9	15 10.7	30 21.4	15 10.7	66 47.1	53 37.9	11 7.9	13 9.3
	60～69歳	142 100.0	66 46.5	5 3.5	26 18.3	11 7.7	66 46.5	61 43.0	10 7.0	13 9.2
	70～79歳	153 100.0	74 48.4	7 4.6	24 15.7	11 7.2	60 39.2	69 45.1	8 5.2	17 11.1
	80歳以上	89 100.0	35 39.3	3 3.4	11 12.4	8 9.0	28 31.5	56 62.9	1 1.1	12 13.5

【コメント】

「自然災害分野」が最も高く49.1%、次いで「健康分野」が44.7%、「地球温暖化による影響の調査、情報提供」が37.9%となりました。酷暑や豪雨の影響で、自らの生活に直接的に影響のある災害や健康について、特に要望が高いことが分かりました。

Ⅲ・回答者属性

問1 性別はどちらですか。

No.	性別	n (人)	(%)
1	男性	447	40.4
2	女性	656	59.3
	無回答	4	0.4
	全体	1107	100.0

問2 満年齢は何歳ですか。

No.	年齢	n (人)	(%)
1	18～19歳	21	1.9
2	20～29歳	147	13.3
3	30～39歳	157	14.2
4	40～49歳	256	23.1
5	50～59歳	140	12.6
6	60～69歳	142	12.8
7	70～79歳	153	13.8
8	80歳以上	89	8.0
	無回答	2	0.2
	全体	1107	100.0

問3 ご職業は何ですか。

No.	職業	n (人)	(%)
1	会社員 (公務員含む)	379	34.2
2	自営業	62	5.6
3	専業主婦	184	16.6
4	学生	60	5.4
5	アルバイト (パート含む)	187	16.9
6	無職	216	19.5
7	その他	15	1.4
	無回答	4	0.4
	全体	1107	100.0

問4 お住まいはどの地区 (連区) ですか。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	宮西	35	3.2
2	貴船	35	3.2
3	神山	44	4.0
4	大志	17	1.5
5	向山	28	2.5
6	富士	22	2.0
7	葉栗	51	4.6
8	西成	102	9.2
9	丹陽町	87	7.9
10	浅井町	48	4.3
11	北方町	40	3.6
12	大和町	119	10.7
13	今伊勢町	89	8.0
14	奥町	39	3.5
15	萩原町	50	4.5
16	千秋町	50	4.5
17	起	17	1.5
18	小信中島	22	2.0
19	三条	29	2.6
20	大徳	22	2.0
21	朝日	41	3.7
22	開明	20	1.8
23	木曾川町	90	8.1
	無回答	10	0.9
	全体	1107	100.0

平成30年度

市政アンケートご協力のお願い

— 宮 市

市では、市民の皆さんに市政に関するお考えやご意見をお聴きし、市政運営の参考とさせていただきますため、市政アンケートを行っています。

今回、ご協力をいただきたく、突然のお願いで恐縮ですが、この趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。

調査テーマは「一宮市の緑化」「地球温暖化対策」についてです。

なおアンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で100人の方に500円分の図書カードを進呈します。詳しくは、アンケート最後の応募欄をご覧ください。

*このアンケートは、平成30年10月1日現在の住民基本台帳を基に、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から、統計的手法で無作為に選んだ3,000人の方にアンケート用紙を郵送し、ご回答いただくものです。

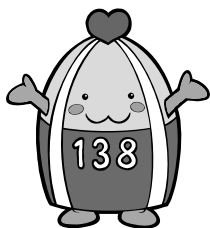
……………【記入上のお願い】……………

- 回答の当てはまる番号に○印を付けるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。ボールペン・鉛筆など、記入には何をお使いいただいても結構です。
- このアンケートは、個人にお尋ねするものであり、必ず封筒にある宛名の方ご本人がお答えください。なおご本人が書くことが困難な場合には、身近な方がご本人の意見を聞きながら記入していただいても結構です。
- このアンケートには名前・住所を書いていただく必要はありません。返信用封筒も同じです。
- 回答結果は統計的な数値処理を行う以外には使用しませんので、回答内容などが外部に漏れることは決してありません。ご自身の率直な考えをお書きください。

記入が終わりましたら、同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函とうかんしてください。

なお、スマートフォンやパソコンから下記のQRコードまたはURLにアクセスし、回答いただくこともできます。

【URL】https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-ichinomiya-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=13883



回答期限：11月22日(木)



……………【お問い合わせ】……………

不明な点がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

一宮市役所 総合政策部 広報課 担当 愛葉・平岡

電話 0586(28)8951 Eメール koho@city.ichinomiya.lg.jp

● 「一宮市の緑化」 についてのアンケート

調査のねらい：市では、現在の「緑の基本計画」を策定して9年が経過し、自然環境や社会情勢の変化などを踏まえ、新たな「緑の基本計画」づくりが必要と考えています。このアンケートは一宮市の水や緑、公園に関する思いをお聞きし、計画策定に反映するための基礎資料とするものです。

○ 「一宮市全体の水と緑」 についてお尋ねします

問1 一宮市は「水と緑が豊かなまち」と思いますか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 思う 2. 思わない 3. 分からない

問2 「一宮市の水と緑」といえば何をイメージしますか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 木曽川の自然豊かな水辺 2. 光明寺公園や138タワーパークなどの木曽川沿いの公園の緑
3. 日光川、大江川などの中小の河川・水路の水辺 4. 韮江緑地公園や浅井山公園にあるような池
5. 水田や畑など、農地の緑 6. 神社や寺の緑 7. 公園の緑 8. 街路樹や緑道の緑
9. 庭や生垣など、住宅地の緑 10. 商業施設や工場など、民有地の緑
11. その他 ()

問3 一宮市全体の水と緑について、あなたはどのように思いますか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 不満

○ 「あなたのお住まいの地区の身近な水と緑」 についてお尋ねします

問4 あなたがお住まいの地区の緑の量について、どう思いますか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 多い 2. やや多い 3. 普通 4. やや少ない 5. 少ない

問5 あなたがお住まいの地区の緑の量は、住み始めたころと比べてどうですか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 多くなった 2. 変わらない 3. 少なくなった 4. 分からない

問6 あなたのお住まいの地区の緑で、気に入っている緑は何ですか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 公園や緑地の緑 2. 河川・ため池などの水辺周辺の緑 3. 街路樹や緑道の緑
4. 水田や畑など農地の緑 5. 神社や寺の緑 6. 庭や生垣など住宅地の緑
7. 商業施設や工場など民有地の緑 8. 市民参加による花壇などの緑 9. その他 ()

問7 あなたのお住まいの地区で不足していると思う緑は何ですか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 公園や緑地の緑 2. 河川・ため池などの水辺周辺の緑 3. 街路樹や緑道の緑
4. 水田や畑など農地の緑 5. 神社や寺の緑 6. 庭や生垣など住宅地の緑
7. 商業施設や工場など民有地の緑 8. 市民参加による花壇などの緑 9. その他 ()

問8 あなたの身近な場所にどのような水と緑の空間があれば良いと思いますか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 子どもが遊べるような公園
2. 散歩やジョギングができる緑道
3. 安全に近づける水辺の親水空間
4. ゆったりと休憩できる場所
5. スポーツ・レクリエーションの場
6. 生き物が生息する自然豊かな場所
7. 防災に役立つオープンスペース
8. その他（ ）

○「公園施設」についてお尋ねします

問9 あなたは市内の公園を利用しますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. よく利用する
2. ときどき利用する
3. ほとんど利用しない

問9で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と答えられた方にお尋ねします。

問10 あなたが市内の公園を利用する主な目的は何ですか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 子どもを遊ばせる
2. 近所の人や友人とのふれあい
3. 休憩・散歩
4. サイクリング・スポーツ
5. 樹木や草花などの観賞
6. 自然とのふれあい・環境学習
7. バーベキューなどアウトドア活動
8. イベントへの参加
9. その他（ ）

問9で「3. ほとんど利用しない」と答えられた方にお尋ねします。

問11 あなたが市内の公園を利用しない理由は何ですか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 近くに公園がない
2. 公園でやりたいことがない
3. 利用したい施設がない
4. 子どもが大きくなった
5. 公園に行く時間がない
6. バリアフリーが不十分
7. その他（ ）

皆さんにお尋ねします。

問12 あなたは市内にどのような公園があれば良いと思いますか。
当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 歩いていける身近な公園
2. 一日中過ごせるような大きな公園
3. 子どもが安心して遊べる公園
4. 憩い・やすらげる公園
5. 散歩やジョギングができる公園
6. スポーツや健康づくりができる公園
7. カフェやレストランがある公園
8. バーベキューができる公園
9. 史跡や文化財を生かした公園
10. 生き物や自然とふれあえる公園
11. 避難場所となる防災機能を備えた公園
12. その他（ ）

問13 身近な公園や緑道の維持管理について、あなたはどのように思いますか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

問14 身近な公園や緑道の維持管理について、今後どのようにすべきだと思いますか。
当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 誰もが利用する施設なので市が維持管理すべき
2. 身近な施設として、市と地区（連区）が協力して維持管理すべき
3. 愛着の持てる施設として、地区が中心となって維持管理すべき
4. 民間事業者やボランティアを募って維持管理してもらうべき
5. その他（ ）

○「一宮市の農地」についてお尋ねします

問15 都市緑地法の改正（平成29年）により、農地も緑地として位置づけることになりました。一宮市の市街地内の農地について、あなたはごどう思いますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 市街地内の貴重な緑地として保全していくべき
2. 市街地内に農地は無くてもよい
3. 市民農園や子どもたちの農業体験などに活用できると良い
4. 分からない
5. その他（ ）

問16 あなたの身近にある農地について、どのように感じていますか。

当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. おいしい食べ物を提供してくれる
2. まちの景観を良くしてくれる
3. 暑さを和らげ、快適にしてくれる
4. 洪水などによる被害を抑制してくれる
5. 身近に農作業ができるため楽しい
6. 高齢者の生きがいになっている
7. その他（ ）

○「一宮市の緑化に関する施策」についてお尋ねします

問17 一宮市の緑化について、今後どのような整備を進めていくべきだと思いますか。

当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 身近に利用できる公園の整備
2. 防災機能を備えた公園の整備
3. 木曽川を軸とした水辺環境の整備
4. 手軽にスポーツを楽しめる施設の整備
5. 道路や緑道などの並木道の整備
6. 鉄道駅周辺などのまちの拠点の緑化
7. 学校などの公共施設内の緑化
8. 安全かつ快適にウォーキングが楽しめる遊歩道の整備
9. その他（ ）

問18 一宮市の緑化について、今後どのような取り組みを進めていくべきだと思いますか。

当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. まとまりのある農地の保全
2. 公園や緑地、街路樹などの適正な管理
3. 自然とのふれあいや環境学習の推進
4. 民有地緑化のための支援
5. 緑化に関するイベントの開催・情報発信の充実
6. 市民・行政・民間事業者との協働による緑の空間の形成
7. 空き地などを活用した市民の庭（オープンスペース）の創出・活用
8. 緑の重要性や緑の保全・活用に関する取り組みをまとめたガイドブックの発行
9. その他（ ）

○「あなたの緑化に対する取り組み」についてお尋ねします

問19 あなたは緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. ある
2. ない
3. 今後関わってみたい

問19で「1. ある」「3. 今後関わってみたい」と答えた方にお尋ねします。

問20 緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または、今後関わってみたいことをお答えください。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 公園や街路樹などの維持管理活動
2. 花づくり運動、花壇づくり運動などの緑化運動
3. 市民農園を利用
4. 緑化に関する催し物やイベントへの参加
5. 公園づくりなどの計画作成への参加
6. 自宅の庭やベランダなどの緑化
7. 自宅の塀や屋上などの緑化
8. まちの緑化のための募金活動への参加
9. その他（ ）

● 「地球温暖化対策」についてのアンケート

調査のねらい：現在、産業活動による温室効果ガスの増加が原因で、地球の気温が上昇する地球温暖化が問題となっています。市では温室効果ガスを削減するため「一宮市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の改訂を予定しています。このアンケートは、市民の皆さんの地球温暖化についての意識や、日頃実施している取り組み、市の地球温暖化対策に関するご意見、ご要望を把握することにより、改訂に伴う基礎資料とするものです。

問1 あなたは「地球温暖化が進んでいる」という実感はお持ちですか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 非常に感じる
2. 感じることもある
3. あまり感じない
4. 全く感じない

問1で「1. 非常に感じる」「2. 感じることもある」と答えた方にお尋ねします。

問2 どのようなことで、地球温暖化を感じますか。

当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 猛暑日の増加
2. ゲリラ豪雨や洪水など自然災害の増加
3. スーパーに並ぶ野菜の不作
4. 身の回りの生態系の変化
5. その他 ()

皆さんにお尋ねします。

問3 地球温暖化が進むと心配なことはありますか。

当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 子どもや高齢者などの健康
2. 想定外の自然災害
3. 食料品などの安定供給
4. 生態系の変化
5. その他 ()

問4 地球温暖化への対策を進める役割は、誰が担うべきだと思いますか。

当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

1. エネルギー政策を推進する、国や電力会社が進めるべき
2. 事業者・市民への働きかけや啓発などを行う、県や市が進めるべき
3. 電気やガス、ガソリンを使用する機械などの製品を製造するメーカーや省エネ型の建築物を造る建設会社など、企業が進めるべき
4. 大型の店舗や事務所、24時間営業する店舗などエネルギー消費が多い企業が進めるべき
5. 家庭の省エネを家族みんなが進めるべき
6. その他 ()

問5 あなたは市が今後優先的に取り組むべき施策は何だと思いますか。

当てはまるものを三つまで選び○印を付けてください。

1. 緑地の保全などCO₂吸収源対策の促進
2. 緑のカーテンなど地球温暖化対策の促進
3. 太陽光発電や風力発電など新エネルギーの設備の普及促進
4. LED電球や省エネ家電などの省エネ機器の普及促進
5. 省エネライフの普及促進
6. 電気自動車・プラグインハイブリッド車など低公害車の普及促進
7. 廃棄物のエネルギー活用の促進
8. 公共交通機関の充実など交通対策の促進
9. アイドリングストップなどエコドライブの普及促進
10. 環境教育や環境学習の促進
11. その他 ()

問6 あなたは普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることはありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. ある
2. ない

問6で「1. ある」と答えられた方にお尋ねします。

問7 あなたが普段の暮らしの中で、地球温暖化防止のために取り組んでいることは何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 環境に配慮した商品を優先的に購入する
2. 冷房は室温28℃、暖房は室温20℃を目安に設定する
3. 冷蔵庫に物を詰めすぎない
4. 使用していないときは電気製品のプラグをコンセントから抜く
5. シャワーや台所などで水を出しっ放しにしない
6. 風呂の残り湯を洗濯などに使う
7. 不要な照明は小まめに消す
8. 自動車の利用を控え、自転車や公共交通機関などを利用する
9. アイドリングストップなどエコドライブを心掛ける
10. マイバッグなどを利用し、レジ袋削減に協力する
11. 地産地消を心掛ける
12. その他 ()

皆さんにお尋ねします。

問8 あなたの日常（通勤・通学・買い物など）の主な交通手段は何ですか。

当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 自家用車
2. 民間バス
3. 市営バス（i-バス、ふれあいバス）
4. 電車
5. 自転車
6. 徒歩

問9 あなたの家庭では太陽光発電などの新エネルギー設備、またはLED電球などの省エネルギー設備などがありますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. ある
2. ない

問9で「1. ある」と答えた方にお尋ねします。

問10 あなたの家庭にある設備などは何ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 太陽光発電
2. 太陽熱温水器
3. HEMS（家庭用エネルギー管理システム）
4. 高効率給湯器
5. 家庭用蓄電池
6. 家庭用燃料電池
7. 地中熱利用
8. LED電球などの省エネ型照明
9. 複層ガラスや断熱サッシなどの住宅の断熱化
10. ハイブリッドカー・電気自動車などの低燃費車
11. その他（ ）

皆さんにお尋ねします。

問11 あなたの家庭で導入予定の設備などがありますか。

当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 太陽光発電
2. 太陽熱温水器
3. HEMS（家庭用エネルギー管理システム）
4. 高効率給湯器
5. 家庭用蓄電池
6. 家庭用燃料電池
7. 地中熱利用
8. LED電球などの省エネ型照明
9. 複層ガラスや断熱サッシなどの住宅の断熱化
10. ハイブリッドカー・電気自動車などの低燃費車
11. その他（ ）

問12 あなたが省エネをしようとする際に、障害となっていることは何ですか。

当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 省エネについての知識が足りない
2. 時間の余裕がない
3. 機器の設置などでお金がかかる
4. 生活の利便性が失われる
5. 省エネについて関心がない
6. その他（ ）

問13 あなたが地球温暖化防止のために、市から情報収集する手段は何ですか。

当てはまるもの全てに○印を付けてください。

1. 広報一宮
2. 一宮市公式ウェブサイト
3. ポスター・チラシ
4. パンフレット
5. ケーブルテレビ
6. コミュニティFM
7. イベント・講演会
8. 環境かわら版
9. その他（ ）

問14 近年、熱中症の予防や土砂災害・水害対策など、地球温暖化の影響に備える「適応策」という考え方が広がっています。あなたは「適応策」という考え方があることを知っていますか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 知っている
2. だいたい知っている
3. 少しは知っている
4. 知らない

問15 あなたは「適応策」について、一宮市にどのような取り組みを求めますか。

当てはまるものを二つ選び○印を付けてください。

1. 地球温暖化による影響の調査、情報提供
2. 水稻の高温対応品種の開発などの「農林水産業分野」
3. 湯水対策や節水機器の普及などの「水環境・水資源分野」
4. 動植物の生息・生育環境の確保などの「自然生態系分野」
5. 河川の堤防整備やハザードマップの作成などの「自然災害分野」
6. 熱中症対策・感染症対策の普及啓発などの「健康分野」
7. 企業による適応技術の開発促進などの「産業・経済活動分野」

●最後にあなた自身のことについてお尋ねします。

問1 性別はどちらですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 男性 2. 女性

問2 満年齢は何歳ですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70～79歳 8. 80歳以上

問3 ご職業は何ですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 会社員（公務員含む） 2. 自営業 3. 専業主婦
4. 学生 5. アルバイト（パート含む） 6. 無職
7. その他 【具体的に

問4 お住まいはどの地区（連区）ですか。当てはまるものを一つ選び○印を付けてください。

1. 宮西 2. 貴船 3. 神山 4. 大志
5. 向山 6. 富士 7. 葉栗 8. 西成
9. 丹陽町 10. 浅井町 11. 北方町 12. 大和町
13. 今伊勢町 14. 奥町 15. 萩原町 16. 千秋町
17. 起 18. 小信中島 19. 三条 20. 大徳
21. 朝日 22. 開明 23. 木曾川町

※地区が分からない方はお近くの小学校名をお書きください。

〔 _____ 小学校 〕



ご協力ありがとうございました。

アンケート結果は、広報一宮3月号で概要をお知らせする予定です。また市ウェブサイトにも掲載します。

※同封しました返信用封筒に入れて、切手を貼らずに11月22日(木)までにご^{とうかん}投函ください。

応募欄

●アンケートにご回答いただいた方に抽選で図書カードを進呈します

全ての問にご回答いただいた方の中から、抽選で100人の方に500円分の図書カードを進呈します。

ご希望の方は、下欄にご住所・お名前をご記入ください。

ご住所	(〒 -) 一宮市
お名前	

ご記入いただいた個人情報は、図書カードの発送だけに使用し、適切に取り扱います。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

第15回 市政アンケート 調査結果報告書

発行／平成31年 2月
一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951(直通)
FAX 0586-73-9126